

2019 年～2024 年

- [シンポジウム] 誕生 ～小児科医として3000のお産に立ち会って～
くわはらこどもクリニック 桑原 勲
第4回 日本乳幼児精神保健学会(2024年10月、浜松市)
- [原著] 西村 龍夫, 牧 一郎, 尾崎 由和, 松下 亨, 卯西 元, 武知 哲久. 1歳児を対象にした食物除去の実態調査. 日本小児アレルギー学会誌. 33: 279-287, 2019
- [原著] Nishimura T, Fukazawa M, Fukuoka K, Okasora T, Yamada S, Kyo S, Homan M, Miura T, Nomura Y, Tsuchida S, Yajima S, Aoki S, Nakamura Y, Hosaka T, Hidaka H, Yamamori H, Inoue A, Morimoto J. Early introduction of very small amounts of multiple foods to infants: A randomized trial. Allergology International. 71: 345-353, 2022
- [原著] 西村 龍夫, 寺口 正之, 尾崎 由和, 原田 佳明, 松下 亨. 離乳食での食物アレルギーへの不安と食物制限についてのアンケート調査. 日本小児アレルギー学会誌. 36: 508-515, 2022
- [原著] 西村 龍夫, 深澤 満, 三浦 琢磨, 日高 啓量, 青木オ一志, 福岡 圭介. 食物アレルギー児への複数の微量食物を含んだミックスパウダー投与の安全性の検証. 外来小児科. 26(2): 112-119, 2023
- [原著] 西村 龍夫. 乳児のスキンケアと補完食で卵黄・卵白を与える時期に関するアンケート. 外来小児科. 27(1): 3-13, 2024
- [その他] 西村 龍夫. 医師7年目で開業した自分を助けてくれたのは全国にいる小児科医だったー西村龍夫・にしむら小児科院長に聞く. Vol.1. m3.com 地域版. 2024年12月17日配信
- [その他] 西村 龍夫. 「必要あれば」小児科の他に病児保育や小規模認可保育所なども経営ーにしむら小児科院長に聞く. Vol.2. m3.com 地域版. 2024年12月24日配信
- [受賞] 藤村 吉博 2024 年日本赤十字社. 昭和天皇記念血液事業基金学術賞

2025 年

学会発表・講演等

- 評価カテ直前に心房細動を発症、肺塞栓で緊急血栓除去術を行った APC-Fontan の1例[会長企画]
奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 同 心臓血管外科²⁾, 同 先天性心疾患センター³⁾, 同 循環器内科⁴⁾
辻井 信之^{1,3)}, 梶本 昂宏^{1,3)}, 福場 遼平^{2,3)}, 殿村 玲^{2,3)}, 三谷 和大^{2,3)}, 石原 里美^{3,4)}, 西田 卓^{3,4)}, 山岸 正明³⁾, 彦惣 俊吾⁴⁾, 野上 恵嗣¹⁾
第26回 日本成人先天性心疾患学会(2025年1月、大阪府)
- 日常生活における声のかけ方、ルールの作り方[Lecture]
奈良県西和医療センター 小児科
田口 真輝
第6回 奈良小児神経発達症研究会(2025年1月、奈良県)
- 神経発達症の基礎 ～まず、知っておきたいこと～[教育講演]
奈良県西和医療センター 小児科
田口 真輝
令和6年度 発達障害医療連携体制検討事業 研修会(2025年1月、奈良県)
- 小さな命の現場から[その他]
奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門

釜本 智之

金塚小学校 命の授業(2025 年 1 月、大阪府)

- 児童虐待ーその防止に医療・教育従事者はいかに立ち向かうかー[特別講演]

奈良県立医科大学

吉岡 章

令和7年度 奈良県学校保健研修会(2025 年 1 月、奈良県)

- こどもはたから！ みんなのちから！[シンポジウム]

つくだクリニック¹⁾, 奈良県西和医療センター 小児科²⁾

佃 宗紀¹⁾, 田口 真輝²⁾

けんりようご・ねっと主催 第 6 回 なんでも相談会(2025 年 1 月、奈良県)

- 子どもの成長の見方・考え方 ～成長曲線の重要性～[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

長谷川真理

母子保健指導者研修会(2025 年 1 月、奈良県)

- 後天性血友病における最新の治療選択[オンライン]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山 雅博

Medii web セミナー(2025 年 1 月、Web)

- 一過性の腎性尿崩症を呈した HDR 症候群の男児例[一般口演]

市立奈良病院 小児科¹⁾、八尾市立病院 小児科²⁾

矢追 博章¹⁾, 山口 侑加²⁾, 大久 一樹¹⁾, 大塚 敬太¹⁾, 平 康二¹⁾, 竹下 泰史¹⁾

第 145 回 日本小児科学会奈良地方会(2025 年 2 月、奈良県)

- ジアゼパム大量療法が著効した Landau-Kleffner 症候群(LKS)の 1 例[一般口演]

奈良県総合医療センター 小児科¹⁾, 学校法人青丹学園 発達・教育支援センター「フラーテル」²⁾

志手 弥生¹⁾, 山本 直寛¹⁾, 岡村 卓実¹⁾, 蜂須賀宗嗣¹⁾, 大久保天進¹⁾, 西川 宏樹¹⁾, 大仲 雅之¹⁾, 鈴木里香¹⁾, 小間 瑠実²⁾, 安井 千恵²⁾, 永安 香^{1), 2)}, 吉田さやか¹⁾

第 145 回 日本小児科学会奈良地方会(2025 年 2 月、奈良県)

- 成長障害および発達遅滞を契機に診断した高 Ca 血症の 1 歳男児例[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

鵜飼也真人, 秋定 博子, 大前 隆志, 竹田 洋子, 濱野 有里, 長谷川真理, 石川 智朗, 野上 恵嗣

第 145 回 日本小児科学会奈良地方会(2025 年 2 月、奈良県)

- アトピー性皮膚炎 患者と保護者の疾病負荷について考える[セミナー]

国保中央病院 小児科

中農 昌子

- 医療的ケアを要する児への在宅ケアの取り組みについて ～小児科病棟でのレスパイト入院の報告～[セミナー]
市立東大阪医療センター 小児科
古市 康子
在宅医療サービス基盤整備推進事業講演会(2025年2月、大阪府)
- TSUBASA: A prospective study evaluating association between physical activity and bleeding events, quality of life, and safety in people with haemophilia A without factor VIII inhibitors[poster]
Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Japan¹⁾, Division of Transfusion Medicine/Hemophilia Treatment Center, Hiroshima University Hospital, Hiroshima, Japan²⁾, Department of Respiratory Medicine and Hematology, Hyogo Medical University, Hyogo, Japan³⁾, Department of Blood Coagulation, Ogikubo Hospital, Tokyo, Japan⁴⁾, Department of Pediatrics, St Marianna University School of Medicine, Kanagawa, Japan⁵⁾, Center for Translational Research/Division of Advanced Medicine Promotion, Institute of Medical Science, The University of Tokyo, Tokyo, Japan⁶⁾, Department of Transfusion Medicine, Nagoya University Hospital, Aichi, Japan⁷⁾, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd⁸⁾, Department of Laboratory Medicine, Tokyo Medical University, Tokyo, Japan⁹⁾
Nogami K¹⁾ Fujii T²⁾, Sawada A³⁾, Nagao A⁴⁾, Nagae C⁵⁾, Nojima M⁶⁾, Suzuki N⁷⁾, Nosaka D⁸⁾, Shimura T⁸⁾, Sugao Y⁸⁾, Amano K⁹⁾
18th Annual Congress of The European Association for Haemophilia and Allied Disorders(2025年2月、Milano, Italia)
- Unmet needs of patients with haemophilia A/B with or without inhibitors: real-world end-of-study results from the explorer 6 non-interventional study[poster]
Department of Oncology, Careggi University Hospital, Florence, Italy¹⁾, Department of Haematology, Christian Medical College, Vellore, India²⁾, The Royal Children's Hospital, Melbourne, Australia³⁾, Novo Nordisk A/S, Søborg, Denmark⁴⁾, Department of Cardiovascular Science, University of Sheffield, Sheffield, United Kingdom⁵⁾, Haemostasis and Thrombosis Unit, Málaga Regional University Hospital, Málaga, Spain⁶⁾, Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Japan⁷⁾, Department of Haemostasis Disorders and Internal Medicine, Institute of Haematology and Transfusion Medicine, Warsaw, Poland⁸⁾, Washington Centre for Bleeding Disorders⁹⁾, University of Washington Department of Haematology, Seattle, United States¹⁰⁾
Castaman G¹⁾, Abraham A²⁾, Barnes C³⁾, Brown Frandsen R⁴⁾, Hampton K⁵⁾, Lopez-Jaime F⁶⁾, Martins Mazini ares C⁴⁾, Nogami K⁷⁾, Windyga J⁸⁾, Wheeler A^{9,10)}
18th Annual Congress of The European Association for Haemophilia and Allied Disorders(2025年2月、Milano, Italia)
- 知っておきたい出血性疾患とお薬[特別講演]
奈良県立医科大学
吉岡 章
令和7年度 奈良市歯科医師会西班牙班会議(2025年2月、奈良県)

- 奈良県におけるRSウイルス感染の流行予測に対する取り組みと人と人とのつながりから広がる医療一ハイリスク児の診療を通じてー[特別講演]
奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門
釜本 智之
第61回 和歌山周産期医学研究会(2025年2月、和歌山県)
- 初診外来で気をつけること ～問診、考え方、工夫～[教育講演]
奈良県西和医療センター 小児科
田口 真輝
令和6年度 発達障害医療連携体制検討事業 研修会(2025年2月、奈良県)
- 神経発達症(発達障がい)ってなんだろう？[特別講演]
独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科
中河いよう
星ヶ丘地域連携の会(2025年2月、大阪府)
- 術前化学療法中に腫瘍増大による oncologic emergency を来した Wilms 腫瘍の1歳男児例[その他]
奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 同 消化器・総合外科²⁾, 同 放射線治療科³⁾, 同 病理診断学講座⁴⁾
秋定 直宏¹⁾, 渡壁 麻依¹⁾, 黒田 靖浩²⁾, 洲尾 昌伍²⁾, 金廣 裕道²⁾, 礪橋 文明³⁾, 武田麻衣子⁴⁾, 越智 聡史¹⁾, 石原 卓¹⁾, 野上 恵嗣¹⁾
第47回 近畿小児血液・がん研究会(2025年2月、兵庫県)
- 5歳児健診のポイントについて[Lecture]
奈良県立医科大学 小児科学教室
川口 達也
令和6年度奈良県発達障害医療連携体制検討事業研修会(2025年2月、奈良県)
- 重症心身障害児者施設で経験する倫理的ジレンマ[シンポジウム]
重症心身障害児学園・病院 バルツァ・ゴードル
羽多野わか
第2回 日本臨床小児緩和ケア研究会(2025年2月、大阪府)
- 血液凝固異常症レジストリと病診連携の重要性[特別講演]
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科
武山 雅博
南大阪レジストリ・診療連携の会(2025年2月、大阪府)
- 5歳児健診の目的と内容のポイントについて[Lecture]
奈良県立医科大学 小児科学教室
川口 達也
御所市5歳児健診従事者研修会(2025年2月、奈良県)

- 血友病の長期フォロー:ライフステージ別の課題[一般講演]
奈良県立医科大学 小児科学教室
荻原 建一
Nara Pediatrics Conference 2025(2025 年 2 月、Web)
- 小児期の血友病治療戦略[オンライン]
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科
武山 雅博
第 5 回 神奈川小児血液疾患 Web セミナー(2025 年 2 月、Web)
- 小児に起こる血栓症[教育講演]
奈良県立医科大学 小児科学教室
荻原 建一
第 19 回 日本血栓止血学会 SSC シンポジウム(2025 年 2 月、東京都)
- 凝固検査の基礎と凝固機能評価法[教育講演]
天理大学 医療学部臨床検査学科
松本 智子
第 19 回 日本血栓止血学会 SSC シンポジウム(2025 年 2 月、東京都)
- 後天性血友病 A 診療ガイドライン改訂に向けて
止血治療[シンポジウム]
奈良県立医科大学 小児科学教室
野上 恵嗣
第 19 回 日本血栓止血学会 SSC シンポジウム(2025 年 2 月、東京都)
- 遺伝性血栓症における適正診断のための問題点と対策
小児における AT, PS, PC 活性測定の標準化の取り組み[シンポジウム]
奈良県立医科大学 小児科学教室
野上 恵嗣, 荻原 建一
第 19 回 日本血栓止血学会 SSC シンポジウム(2025 年 2 月、東京都)
- 後天性血友病 A 診療ガイドライン改訂に向けて
後天性血友病 A ガイドライン改訂の経緯[シンポジウム]
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科
武山 雅博
第 19 回 日本血栓止血学会 SSC シンポジウム(2025 年 2 月、東京都)
- von Willebrand 病の診断向上を目指して. 課題と今後の取り組みを考える
VWF 遺伝子解析の観点から[シンポジウム]
奈良県立医科大学 小児科学教室
荻原 建一

第19回 日本血栓止血学会 SSC シンポジウム(2025年2月、東京都)

- 凝固波形解析(CWA)

2023年SSCの活動費によるAPTT-CWAの標準化のための検討:中間報告[シンポジウム]

天理大学 医療学部臨床検査学科

松本 智子

第19回 日本血栓止血学会 SSC シンポジウム(2025年2月、東京都)

- 凝固波形解析に基づく出血性疾患の解析と今後の臨床的応用の発展への展望[ランチョンセミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上 恵嗣

第19回 日本血栓止血学会 SSC シンポジウム(2025年2月、東京都)

- 凝固波形解析に基づく出血性疾患の解析と今後の臨床的応用の発展への展望[ランチョンセミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上 恵嗣

第19回 日本血栓止血学会 SSC シンポジウム(2025年2月、東京都)

- ガイドラインに書いてあるフォン・ヴィレブランド病診療のススメ[コーポレートセミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

荻原 建一

第19回 日本血栓止血学会 SSC シンポジウム(2025年2月、東京都)

- パルボ B19 感染を契機に IgA 血管炎を発症した2例[一般口演]

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科

田村 玲子, 相馬 良子, 杉本有紀子, 松尾 康史, 中河いよう

第85回 枚方・交野小児懇話会(2025年2月、大阪府)

- 当院における回避・制限性食物摂取症(ARFID)の検討[一般口演]

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科

中河いよう

第85回 枚方・交野小児懇話会(2025年2月、大阪府)

- 生後7日に大腸菌敗血症で死亡した静脈管開存による門脈体循環シャントの1例[一般口演]

奈良県立医科大学附属病院 小児科¹⁾, 同 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門²⁾

奥本 航平¹⁾, 角谷 哲基²⁾, 辻井 信之¹⁾, 梶本 昂宏¹⁾, 中山竜之介²⁾, 水町 邦義²⁾, 矢田 弘史²⁾, 大西 将央²⁾, 西本 瑛里²⁾, 利根川 仁²⁾, 釜本 智之²⁾, 内田優美子²⁾, 野上 恵嗣¹⁾

RSV Expert Seminar for Pediatric Cardiologist~in 京滋奈良 2025~(2025年2月、京都府)

- 当院の小児アトピー性皮膚炎の治療について[特別講演]

市立東大阪医療センター 小児科

土井 政明

小児臨床 WEB セミナー(2025 年 2 月、大阪府)

- SESSION15 あなたの病院を「赤ちゃんにやさしく」するには[Lecture]
奈良県総合医療センター 新生児集中治療部
安原 肇
第 11 回 大阪母子医療センター母乳育児支援基礎セミナー(2025 年 2 月、大阪府)
- 地域の先生方と共に歩んだアレルギー診療の軌跡～感謝とともに振り返る症例報告～[一般口演]
市立東大阪医療センター 小児科
土井 政明
東大阪小児科医会 第 63 回例会(2025 年 2 月、大阪府)
- 無症候性の両親に電気生理学的検査を行い先天性ミオトニーと診断した親子例[一般口演]
奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 同 脳神経内科²⁾, 同 第二生理学講座³⁾
竹田 洋子¹⁾, 榊原 崇文¹⁾, 井口 直彦²⁾, 坂野 公彦³⁾, 杉江 和馬²⁾, 野上 恵嗣¹⁾
第 76 回 日本小児神経学会近畿地方会(2025 年 3 月、兵庫県)
- フォローアップミルクの過剰摂取により、高 Ca 血症、急性腎障害、腎石灰化をきたした1歳男児例[一般講演]
奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 大阪大学 大学院医学系研究科 小児科²⁾
濱野 有里¹⁾, 大前 隆志¹⁾, 鵜飼也真人¹⁾, 秋定 博子¹⁾, 竹田 洋子¹⁾, 長谷川真理¹⁾, 石川 智朗¹⁾, 藤原 誠²⁾, 大幡 泰久²⁾, 山本 賢一²⁾, 窪田 拓生²⁾, 野上 恵嗣¹⁾
第 61 回 近畿小児腎臓病研究会(2025 年 3 月、兵庫県)
- 体重増加不良、精神運動発達遅滞を契機に診断した高 Ca 血症の 1 歳 11 か月男児例[一般口演]
奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 大阪大学大学院 医学系研究科 小児科学²⁾
秋定 博子¹⁾, 長谷川真理¹⁾, 大幡 泰久²⁾, 藤原 誠²⁾, 山本 賢一²⁾, 窪田 拓生²⁾, 野上 恵嗣¹⁾
第 2 回 近畿小児内分泌症例検討会(2025 年 3 月、大阪府)
- 中等症・軽症血友病:課題を超えて見える新しい治療のかたち[特別講演]
市立東大阪医療センター 小児科
土井 政明
血友病 WEB 講演会～軽症・中等症のケアについて～(2025 年 3 月、Web)
- 血友病治療の up to date[セミナー]
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科
武山 雅博
第 38 回 近畿小児科学会(2025 年 3 月、大阪府)
- 当院で現在加療中の回避・制限性食物摂取症 6 例の臨床的検討[一般口演]
独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科
中河いよう, 田村 玲子, 相馬 良子, 杉本有紀子, 松尾 康史

第38回 近畿小児科学会(2025年3月、大阪市)

- 脊髄硬膜外から後縦隔にわたる成熟奇形腫の新生児例[一般口演]

奈良県立医科大学附属病院 小児科¹⁾, 同 脳神経外科²⁾, 同 消化器・総合外科³⁾

松山 愛海¹⁾, 渡壁 麻依¹⁾, 秋定 直宏¹⁾, 越智 聡史¹⁾, 石原 卓¹⁾, 金 泰均²⁾, 朴 永銖²⁾, 黒田 靖浩³⁾, 洲尾 昌伍³⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第38回 近畿小児科学会(2025年3月、大阪府)

- 高サイトカイン血症およびDICをきたし、血漿交換等で救命し得た重症新生児エコーウイルス11型感染症の1例[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

山田 光陽, 長谷川真理, 濱野 有里, 中島 由翔, 竹田 洋子, 下西 成人, 石川 智朗, 渡壁 麻依, 石原 卓, 野上 恵嗣

第38回 近畿小児科学会(2025年3月、大阪府)

- 難治性IgA血管炎の加療中に可逆性後頭葉白質脳症をきたした5歳女児例[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

久保 昂司, 竹田 洋子, 榊原 崇文, 大前 隆志, 濱野 有里, 石川 智朗, 野上 恵嗣

第38回 近畿小児科学会(2025年3月、大阪府)

- 難治性IgA血管炎の加療中に可逆性後頭葉白質脳症をきたした5歳女児例[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

久保 昂司, 竹田 洋子, 榊原 崇文, 大前 隆志, 濱野 有里, 石川 智朗, 野上 恵嗣

第38回 近畿小児科学会(2025年3月、大阪府)

- 長期間の抗菌薬加療と2度の胸腔鏡下膿胸搔爬術を要した重症膿胸の1例[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 同 消化器・総合外科²⁾, 同 感染症内科学³⁾

南部 優志¹⁾, 大前 隆志¹⁾, 大西 智子¹⁾, 黒田 靖浩²⁾, 洲尾 昌伍²⁾, 関根 隆博³⁾, 笠原 敬³⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第38回 近畿小児科学会(2025年3月、大阪府)

- 環軸椎回旋位固定を合併した川崎病の1例[一般口演]

奈良県西和医療センター 臨床研修医¹⁾, 同 小児科²⁾

平野 信慈¹⁾, 吉澤 弘行²⁾, 池田 衣里²⁾, 田口 真輝²⁾, 西山 敦子²⁾

第38回 近畿小児科学会(2025年3月、大阪府)

- Tissue factor (TF)発現を介するMSCの向血栓性に着目した新規培地開発[ポスター]

株式会社マイオリッジ¹⁾, 奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座²⁾, 同 血栓止血研究センター³⁾

高藤 義正¹⁾, 辰巳 公平^{2, 3)}

第7回 再生医療産学連携テクノオークション(2025年3月、神奈川県)

- ヒト iPS 細胞からの肝類洞内皮前駆細胞の効率的な作製技術の開発[ポスター]
奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座¹⁾, 同 血栓止血研究センター²⁾
三谷 成二¹⁾, 細田 千裕¹⁾, 小野寺 悠¹⁾, 嶋 緑倫²⁾, 辰巳 公平¹⁾
第 24 回 日本再生医療学会総会(2025 年 3 月、神奈川県)
- 培地が tissue factor (TF)発現を介して MSC の向血栓性に与える影響[ポスター]
株式会社マイオリッジ¹⁾, 奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座²⁾, 同 血栓止血研究センター³⁾
高藤 義正¹⁾, 三谷 成二²⁾, 高林 葉子²⁾, 嶋 緑倫³⁾, 辰巳 公平²⁾
第 24 回 日本再生医療学会総会(2025 年 3 月、神奈川県)
- MSC の血栓形成向血栓性に関わる tissue factor (TF)発現を抑制する培養サプリメントの開発[ポスター]
株式会社マイオリッジ¹⁾, 奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座²⁾, 同 血栓止血研究センター³⁾
高藤 義正¹⁾, 三谷 成二²⁾, 高林葉子²⁾, 嶋 緑倫³⁾, 辰巳 公平²⁾
第 24 回 日本再生医療学会総会(2025 年 3 月、神奈川県)
- 免疫療法の現状と課題(小児)[シンポジウム]
八尾市立病院 小児科
濱田 匡章
第 11 回 総合アレルギー講習会(2025 年 3 月、兵庫県)
- 血友病 A 治療の革新;最新研究から見える未来の可能性[特別講演]
奈良県立医科大学 小児科学教室
野上 恵嗣
Thrombosis Hemostasis Research Seminar(2025 年 3 月、東京都)
- 凝固波形解析を基づく APTT 延長要因の迅速鑑別[一般口演]
奈良県立医科大学 血栓止血分子病態学講座
下西 成人
Thrombosis Hemostasis Research Seminar(2025 年 3 月、東京都)
- 八尾市立病院における神経発達症診療の現状～ST、OT、心理士との協同～ [特別講演]
八尾市立病院 小児科
久保 昂司, 箕輪 秀樹, 永安 香
中河内医療圏発達障がいネットワーク研修会(2025 年 3 月、大阪府)
- 児童虐待への対応[特別講演]
奈良県立医科大学
吉岡 章
奈良県立医科大学附属病院 医師臨床研修会(2025 年 4 月、奈良県)
- 血液凝固異常症レジストリ[一般口演]
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山 雅博

血友病 診療連携セミナー In KANSAI(2025 年 4 月、大阪府)

- Lipo-PGE1 にオルプリノンを併用することで動脈管開存を長期維持し得た動脈管依存性先天性心疾患4例[一般口演]
奈良県立医科大学付属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門¹⁾、同 小児科²⁾、同 先天性心疾患センター³⁾、同 胸部心臓血管外科⁴⁾
辻本 虹歩¹⁾、辻井 信之^{2,3)}、梶本 昂宏^{2,3)}、奥本 航平¹⁾、福場 遼平^{3,4)}、山岸 正明³⁾、内田優美子¹⁾、野上 恵嗣²⁾
第 39 回 日本小児循環器学会 近畿・中四国地方会(2025 年 4 月、岡山県)
- 生後7日に大腸菌敗血症で死亡した静脈管開存による先天性門脈体循環シャントの1例[一般口演]
奈良県立医科大学付属病院 小児科学教室¹⁾、同 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門²⁾
奥本 航平¹⁾、角谷 哲基²⁾、辻井 信之¹⁾、梶本 昂宏¹⁾、中山竜之介¹⁾、水町 邦義²⁾、矢田 弘史²⁾、大西 将央²⁾、西本 瑛里²⁾、利根川 仁²⁾、釜本 智之²⁾、内田優美子²⁾、野上 恵嗣¹⁾
第 39 回 日本小児循環器学会 近畿・中四国地方会(2025 年 4 月、岡山県)
- 進化する血友病治療製剤～最適な選択と適応とは～[オンライン]
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科
武山 雅博
近畿血友病 web セミナー(2025 年 4 月、大阪府)
- 奈良県における RS ウイルス感染の流行予測に対する取り組み[その他]
奈良県立医科大学付属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門
釜本 智之
RSV Seminar in NARA(2025 年 4 月、奈良県)
- MRI 検査におけるチアミールとトリクロホスナトリウムの効果と安全性の検討[ポスター]
市立東大阪医療センター 小児科¹⁾、同 放射線技術科²⁾、南奈良総合医療センター 小児科³⁾
土井 政明^{1,3)}、博多 豊充²⁾、野上 卓弥¹⁾、新宮領大貴¹⁾、辻本 力歩¹⁾、藤野 真帆¹⁾、柳野 智¹⁾、芳田 龍太¹⁾、能村 賀子¹⁾、古市 康子¹⁾
第 128 回 日本小児科学会(2025 年 4 月、愛知県)
- 全前脳胞症に合併した SIADH に対し、トルバプタンの投与により低 Na 血症の改善を認めた1例[ポスター]
奈良県総合医療センター 新生児集中治療部
山田 祐也、岡村 卓実、勝見 兼伍、桐村 章大、小林 遼平、高木久美子、安原 肇、恵美須礼子、扇谷 綾子
第 128 回 日本小児科学会(2025 年 4 月、愛知県)
- モイゼルト軟膏の使用経験を共有する ～どのような患者に適しているのか？～[その他]
独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科
杉本有紀子

アトピー性皮膚炎医療を考える会(2025 年 4 月、大阪府)

- ネット・ゲームへの執着に対してどう関わる? ～ゲーム編～[Lecture]

奈良県西和医療センター 小児科

田口 真輝

第 7 回 奈良小児神経発達症研究会(2025 年 5 月、奈良県)

- プロテイン C の基礎と臨床の最前線 ～先天性プロテイン C 欠乏症の診断と治療を含む～[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上 恵嗣

血栓止血フォーラム 2025(2025 年 5 月、東京都)

- 多様化する血友病治療製剤～その選択と適応～[特別講演]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山 雅博

第 27 回 九州血友病研究会(2025 年 5 月、福岡県)

- 鶏肉アレルギーに関する症例報告 ～Bird-egg 症候群と Primary アレルギーの 2 例～[一般口演]

市立東大阪医療センター 小児科¹⁾, 南奈良総合医療センター 小児科²⁾, 藤田医科大学ばんだね病院 小児科³⁾

土井 政明^{1, 2)}, 岩越 奈由¹⁾, 近藤 康人³⁾, 古市 康子¹⁾

第 44 回 大阪食物アレルギー懇話会(2025 年 5 月、大阪府)

- 低年齢化と多彩な症状を呈するシラカバ花粉関連食物アレルギー症候群 ～Birch Mix 皮下免疫療法の治療経験～[特別講演]

八尾市立病院 小児科

濱田 匡章

第 44 回 大阪食物アレルギー懇話会(2025 年 5 月、大阪府)

- Up-to-date on emicizumab treatment in peoples with hemophilia A[セミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上 恵嗣

第 114 回 台湾血栓止血学会(2025 年 5 月、台北, 台湾)

- Lupus podocytopathy を合併した全身性エリテマトーデス(SLE)の 1 例[一般口演]

奈良県立医科大学附属病院 小児科¹⁾, 同 消化器・総合外科学²⁾

濱野 有里¹⁾, 石川 智朗¹⁾, 山田 光陽¹⁾, 大前 隆志¹⁾, 黒田 靖浩²⁾, 洲尾 昌伍²⁾, 金廣 裕道²⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第 60 回 日本小児腎臓病学会(2025 年 5 月、愛知県)

- 血友病 A、B のインヒビターについて学ぶ[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上 恵嗣

第9回 近畿血友病診療ネットワーク(2025年5月、大阪府)

- 血液凝固異常症レジストリの運用状況と課題[一般口演]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山 雅博

第9回 近畿血友病診療ネットワーク(2025年5月、大阪府)

- 血友病レジストリへの準備と進捗状況についての報告[一般口演]

市立東大阪医療センター小児科

古市 康子

第1回 JBDR Boost Up Meeting(2025年5月、大阪府)

- Olprinone beside lipo-prostaglandin E1 re-dilates and keeps open the ductus arteriosus safely in patients with ductus arteriosus-dependent congenital[Poster]

Division of Neonatal Intensive Care, Maternal, Fetal and Neonatal Medical Center, Nara Medical University, Nara, Japan; Department of Pediatrics, Nara Medical University, Nara, Japan¹⁾, Department of Pediatrics, Nara Medical University, Nara, Japan; Congenital Heart Disease Center, Nara Medical University, Nara Japan²⁾, Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Nara Medical University, Nara, Japan; Congenital Heart Disease Center, Nara Medical University, Nara Japan³⁾, Congenital Heart Disease Center, Nara Medical University, Nara, Japan⁴⁾, Division of Neonatal Intensive Care, Maternal, Fetal and Neonatal Medical Center, Nara Medical University, Nara, Japan⁵⁾, Department of Pediatrics, Nara Medical University, Nara, Japan⁶⁾
Tsujiimoto N¹⁾, Tsujii N²⁾, Okumoto K¹⁾, Fukuba R³⁾, Tonomura R³⁾, Mitani K³⁾, Yamagashi M⁴⁾, Uchida Y⁵⁾, Nogami K⁶⁾

58th Annual Meeting of the Association for European Paediatric and Congenital Cardiology(2025年5月、Hamburg, Germany)

- Myelin oligodendrocyte glycoprotein(MOG)抗体関連疾患6例の検討[ポスター]

奈良県立医科大学 小児科学教室

榊原 崇文, 竹田 洋子, 川口 達也, 西 智, 越智 朋子, 宮坂 俊輝, 野上 恵嗣

第67回 日本小児神経学会(2025年6月、鳥取県)

- ギラン・バレー症候群と鑑別を要した抗Musk抗体陽性重症筋無力症の1例[ポスター]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 同 脳神経内科²⁾, 南奈良総合医療センター 小児科³⁾, 同 脳神経内科⁴⁾

川口 達也¹⁾, 榊原 崇文¹⁾, 松山 愛海¹⁾, 竹田 洋子¹⁾, 井口 直彦²⁾, 友松 典子³⁾, 寺田 茂紀³⁾, 小原 啓弥⁴⁾, 野上 恵嗣¹⁾, 西山 優³⁾, 菊辻 直弥⁴⁾

第67回 日本小児神経学会(2025年6月、鳥取県)

- 心室細動のみられたDravet症候群の1例[ポスター]

国立病院機構奈良医療センター 小児神経科¹⁾, 奈良県立医科大学 小児科学教室²⁾

澤井 康子¹⁾, 矢崎耕太郎¹⁾, 榊原 崇文²⁾

第 67 回 日本小児神経学会(2025 年 6 月、鳥取県)

- 小児症例に対しての慢性頭蓋内電極留置術における有効性と安全性[一般口演]

奈良県立医科大学 脳神経外科学教室¹⁾, 国立病院機構奈良医療センター 脳神経外科²⁾, 奈良県立医科大学 小児科学教室³⁾

佐々木亮太¹⁾, 田村健太郎²⁾, 榊原 崇文³⁾, 中川 一郎¹⁾

第 53 回日本小児神経外科学会(2025 年 6 月、奈良県)

- 診断関連検査(VWF 活性、マルチマー解析、遺伝子検査)の観点から[シンポジウム]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上 恵嗣

第 35 回 日本産婦人科・新生児血液学会(2025 年 6 月、北海道)

- 早産児における TREC 低値の問題点[ワークショップ]

奈良県立医科大学 小児科学教室

石原 卓

第 35 回 日本産婦人科・新生児血液学会(2025 年 6 月、北海道)

- 乳児急性リンパ性白血病3例における化学療法早期相の凝固／線溶動態[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 京都府立医科大学 小児科²⁾, 神奈川県立こども医療センター 血液・腫瘍科³⁾, 福井大学 小児科⁴⁾, 埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科⁵⁾, 大阪大学 小児科⁶⁾, 国立成育医療研究センター 小児がんセンター⁷⁾

石原 卓¹⁾, 大西 智子¹⁾, 大曾根眞也²⁾, 今村 俊彦²⁾, 松本 尚也³⁾, 鈴木 孝二⁴⁾, 荒川ゆうき⁵⁾, 宮村 能子⁶⁾, 富澤 大輔⁷⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第 35 回 日本産婦人科・新生児血液学会(2025 年 6 月、北海道)

- 母体に投与した Emicizumab の経胎盤移行に関する検討[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 同 産婦人科²⁾, 中外製薬株式会社³⁾

古川 晶子¹⁾, 武山 雅博¹⁾, 小田 朗永¹⁾, 原田 卓³⁾, 下西 成人¹⁾, 荻原 建一¹⁾, 牧野 佑子²⁾, 樋口 渚²⁾, 日野有紀子²⁾, 木村 文則²⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第 35 回 日本産婦人科・新生児血液学会(2025 年 6 月、北海道)

- 新生児仮死に伴う DIC と線溶亢進[一般口演]

奈良県立医科大学附属病院 周産期母子医療センター新生児集中治療部門¹⁾, 東大寺福祉療育病院 小児科²⁾, 大和高田市立病院 小児科³⁾

利根川 仁¹⁾, 高橋 幸博^{1,2)}, 内田優美子¹⁾, 釜本 智之¹⁾, 西久保敏也¹⁾, 川口 千晴³⁾

第 35 回 日本産婦人科・新生児血液学会(2025 年 6 月、北海道)

- 先天性重症プロテイン C 欠乏症患者における乾燥濃縮人プロテイン C 製剤の使用経験[一般口演]

北海道立子ども総合医療・療育センター 新生児内科¹⁾, 奈良県立医科大学 小児科学教室²⁾

政木 明子¹⁾, 荻原 建一²⁾

第 35 回 日本産婦人科・新生児血液学会(2025 年 6 月、北海道)

- 過去 10 年間に食物アレルギーの即時型症状で入院した 80 例の検討[一般口演]

市立奈良病院 小児科

大塚 敬太, 柴崎 史隆, 池田 衣里, 竹下 泰史, 平 康二

第 9 回 奈良呼吸器アレルギーセミナー(2025 年 6 月、奈良県)

- 血液凝固異常症レジストリとともに進める病診連携[特別講演]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山 雅博

北河内エリア血友病病診連携の会(2025 年 6 月、大阪府)

- 後天性血友病の最新の治療[オンライン]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山 雅博

後天性血友病Aセミナー～エミシズマブへの期待～(2025 年 6 月、大阪府)

- 当院でのモイゼルト軟膏の使用経験[セミナー]

国保中央病院 小児科

中農 昌子

アトピー性皮膚炎治療 Web セミナー in Nara(2025 年 6 月、奈良県)

- 乳児アトピー性皮膚炎におけるスキンケア指導と食物アレルギーの早期導入[一般口演]

済生会奈良病院 小児科

平尾 恵子

アトピー性皮膚炎治療 Web セミナー in Nara(2025 年 6 月、奈良県)

- 小児アトピー性皮膚炎の疾病負荷について考える ～治療選択肢を知って子どもと保護者の QOL を改善しましょう～[セミナー]

国保中央病院 小児科・小児アレルギーセンター

中農 昌子

第 36 回日本小児科医会 総会フォーラム in Kobe(2025 年 6 月、兵庫県)

- ヘムライブラ～革新の創薬から臨床応用へ～[特別講演]

奈良県立医科大学

嶋 緑倫

第 122 回 近畿血液学地方会(2025 年 6 月、奈良県)

- これからの血友病 A 治療戦略～High Sustained Factor の位置づけ～[招請講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上 恵嗣

第 122 回 近畿血液学地方会(45822、奈良県)

- 食物アレルギー (FA) とアトピー性皮膚炎 (AD) が重症であったため、成長ホルモン分泌不全性低身長の診断に時間を要した 1 例[一般口演]

国保中央病院 小児アレルギーセンター 看護部¹⁾, 同 薬剤部²⁾, 同 小児科³⁾

杉田由美子¹⁾, 奥山 敦子¹⁾, 村井富美代¹⁾, 岡本 真代²⁾, 中農 昌子³⁾

第 41 回 日本小児臨床アレルギー学会(2025 年 6 月、東京都)

- アレルギー指導資格とその活動に関する認知度について[一般口演]

国保中央病院 看護部¹⁾, 同 小児科²⁾

村井富美代¹⁾, 中農 昌子²⁾

第 41 回 日本小児臨床アレルギー学会(2025 年 6 月、東京都)

- アレルギー患者の災害対策に関して、教育保育施設や地域住民に向けた周知活動の報告[一般口演]

国保中央病院 看護部¹⁾, 同 栄養科²⁾, 同 薬剤部³⁾, 同 小児科⁴⁾

奥山 敦子¹⁾, 杉田由美子¹⁾, 村井富美代¹⁾, 吉川 有希¹⁾, 山口 祥子¹⁾, 植田 紀秀²⁾, 岡本 真代³⁾, 中農 昌子⁴⁾

第 41 回 日本小児臨床アレルギー学会(2025 年 6 月、東京都)

- 食物アレルギー (FA) 対応に関する特別支援学校 (支援学校) 特有の課題
～学校研修会でのアンケート調査より～[一般口演]

国保中央病院 薬剤部¹⁾, 同 栄養科²⁾, 同 看護部³⁾, 同 小児科⁴⁾

岡本 真代¹⁾, 植田 紀秀²⁾, 村井富美代³⁾, 中農 昌子⁴⁾

第 41 回 日本小児臨床アレルギー学会(2025 年 6 月、東京都)

- 凝固第Ⅷ因子と第Ⅸ因子の蛋白質科学・生化学[ワークショップ]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上 恵嗣

第 25 回 日本蛋白質科学会(2025 年 6 月、兵庫県)

- NXT007 prophylaxis in emicizumab-naïve persons with hemophilia A without inhibitor: phase I/II study[Oral]
Thrombosis and Hemostasis Research Center, Nara Medical University¹⁾, Department of Pediatrics, Daejeon Eulji Medical Center, Eulji University School of Medicine²⁾, Department of Pediatrics, Kyung Hee University Hospital at Gangdong³⁾, Hemophilia Care and Research Center, Tri-Service General Hospital⁴⁾, Department of Internal Medicine, Changhua Christian Hospital⁵⁾, Center for Rare Disease and Hemophilia, Taichung Veterans General Hospital⁶⁾, Division of Hemophilia, National Hospital Organization Osaka National Hospital⁷⁾, Department of Laboratory Medicine, Tokyo Medical University⁸⁾, Department of Internal Medicine, National Taiwan University Hospital⁹⁾, Early Clinical Development Dept., Chugai Pharmaceutical Co., Ltd¹⁰⁾, Early Clinical Science Dept., Chugai Pharmaceutical Co., Ltd., Tokyo, Japan¹¹⁾, Early Clinical Development Dept., Chugai Pharmaceutical Co., Ltd¹²⁾, Early Clinical Development Dept., Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.¹³⁾, Department of Pediatrics, Nara Medical University
Shima M¹⁾, Chur-Woo Y²⁾, Young-Shil P³⁾, Ming-Ching S⁴⁾, Yeu-Chin C⁵⁾, Jiaan-Der W⁶⁾, Takeyama M⁷⁾, Amano K⁸⁾, Sheng-Chieh C⁹⁾, Miwa T¹⁰⁾, Chun-An C¹¹⁾, Miyake T¹²⁾, Iwasaki K¹³⁾, Nogami K¹⁴⁾
the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)

- Genetic analysis of von Willebrand Disease: insights from a Japanese hemophilia center[Poster]
Department of Pediatrics, Nara Medical University
Ogiwara K, Furukawa S, Kawamura T, Sugimoto A, Uchiyama T, Yoshizawa A, Saito K, Sakai K, Matsumoto M, Shimonishi N, Mizumachi K, Nogami K
the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)
- Assessment of coagulant potential with addition of emicizumab in plasmas from normal pregnant women[Poster]
Department of Pediatrics, Nara Medical University¹⁾, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.²⁾, Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University³⁾
Takeyama M ¹⁾, Furukawa S ¹⁾, Harada S ²⁾, Soeda T ²⁾, Ogiwara K ¹⁾, Shimonishi N ¹⁾, Nakajima Y ¹⁾, Akasaka J ³⁾, Ichikawa M ³⁾, Makino Y ³⁾, Miyake R³⁾, Kanbayashi J ³⁾, Higuchi N ³⁾, Hino Y ³⁾, Kimura F ³⁾, Nogami K ¹⁾
the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)
- Assessment of the transplacental transfer of emicizumab in a pregnant mouse model[Poster]
Department of Pediatrics, Nara Medical University¹⁾, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.²⁾
Furukawa S ¹⁾, Horiuchi K ¹⁾, Takeyama M ¹⁾, Mizumachi K ¹⁾, Harada S ²⁾, Soeda T ²⁾, Oda A ¹⁾, Shimonishi N ¹⁾, Nogami K ¹⁾
the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)
- A novel method to detect emicizumab based on clot waveform analysis[Poster]
Department of Pediatrics, Nara Medical University, Nara Japan¹⁾, The Course of Thrombosis and Hemostasis Molecular Pathology, Nara Medical University, Nara, Japan²⁾, Sekisui Medical Co., Ltd, Tokyo, Japan³⁾
Shimonishi N^{1, 2)}, Ogiwara K¹⁾, Onishi K³⁾, Kawabe T³⁾, Nishio T³⁾, Nogami K¹⁾
the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)
- FX and FVIIa/FX product enhances coagulation potential in antithrombin-reduced hemophilia model[Poster]
Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Japan¹⁾, KM Biologics Co., Ltd²⁾
Oh S¹⁾, Nogami K¹⁾, Nakajima Y¹⁾, Takami E²⁾, Nakano H²⁾
the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)
- The critical role of extravascular coagulation in haemostasis following internal bleeding[Poster]
Medicinal Biology of Thrombosis and Haemostasis, Nara Medical University¹⁾, Chugai pharmaceutical Co.,Ltd.²⁾
Sakata A¹⁾, Tatsumi K¹⁾, Matsumoto N²⁾, Harada S²⁾, Kawasaki R²⁾, Okuyama-Nishida Y²⁾, Soeda T²⁾, Nogami K¹⁾, Shima M¹⁾
the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)

- Comprehensive coagulability of both FIX and FX in the presence of emicizumab[Poster]
Department of Pediatrics, Nara Medical University
Osuna M, Nakajima Y, Shimonishi N, Furukawa S, Ogiwara K, Nogami K
the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)
- Quantitative evaluation on physical activity in people with hemophilia[Poster]
Medicinal Biology of Thrombosis and Haemostasis, Nara Medical University¹⁾, Chugai pharmaceutical Co.,Ltd.²⁾, Department of Rehabilitation, Nara Medical University³⁾
Mawarikado Y¹⁾, Sakata A¹⁾, Shima M¹⁾, Kawasaki R²⁾, Matsumoto N²⁾, Soeda T²⁾, Tatsumi K¹⁾, Inagaki Y³⁾, Kido A³⁾, Nogami K¹⁾
the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)
- Coagulation function in low concentration of emicizumab and bypassing agent under hemophilia A state[Poster]
Department of Pediatrics, Nara Medical University
Kawasaki Y, Nakajima Y, Nogami K
the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)
- Elucidation of the biochemical properties of efanesoctocog alpha in the coagulation reaction[Poster]
Department of Pediatrics, Nara Medical University
Kakimoto T, Furukawa S, Nishimura K, Nogami K
the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)
- Humanized FIX/FX double knock-in hemophilia A mouse showed the efficacy of hemostatic agents in vivo[Poster]
Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.¹⁾, Medicinal Biology of Thrombosis and Haemostasis, Nara Medical University²⁾
Matsumoto N¹⁾, Watanabe T¹⁾, Ueda O¹⁾, Yamamoto S¹⁾, Harada S¹⁾, Yoshihito T¹⁾, Inokuchi Y¹⁾, Soeda T¹⁾, Sakata A²⁾, Shima M²⁾, Nogami K²⁾
the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)
- Non-joint bleeds in patients with hemophilia A or B with inhibitors: concizumab explorer7 study[Poster]
Indiana Hemophilia and Thrombosis Center¹⁾, Haemophilia Centre, Department of Haematology, University Hospital Centre Zagreb²⁾, Statistical Specialist , Novo Nordisk³⁾, Center for Bleeding Disorders and Coagulation, Careggi University Hospital⁴⁾, Department of Cardiovascular Science, University of Sheffield⁵⁾, Department of Pediatrics, Nara Medical University⁶⁾, Department of Haematology, Ampang Hospital⁷⁾, Novo Nordisk⁸⁾, Department of Haemostasis Disorders and Internal Medicine, Laboratory of Haemostasis and Metabolic⁹⁾, Hematology Department, La Paz University Hospital, Hospital La Paz, Institute for Health Research¹⁰⁾

Shapiro A¹⁾, Boban A²⁾, Brown Frandsen R³⁾, Castaman G⁴⁾, Hampton K⁵⁾, Nogami K⁶⁾, Sathar J⁷⁾, Vel S⁸⁾, Windyga J⁹⁾, Jiménez-Yuste V¹⁰⁾

the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)

- Preventive effect of emicizumab on bone damage during joint bleeding in humanized hemophilia A mice[Poster]
Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.¹⁾, Medicinal Biology of Thrombosis and Haemostasis, Nara Medical University²⁾

Harada S¹⁾, Matsumoto N¹⁾, Watanabe T¹⁾, Sakata A²⁾, Soeda T¹⁾, Nogami K²⁾

the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2025 年 6 月、Washington D.C, U.S.A)

- 血友病 A 患者におけるヘムライブラ治療の最新情報と今後の展望[ランチョンセミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上 恵嗣

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- 凝固バランスの破綻と血栓形成:病態解明と治療への応用[ランチョンセミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上 恵嗣

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- Impaired factor V-related anticoagulant mechanisms and deep vein thrombosis associated with A2086D and W1920R mutations[学術奨励賞受賞講演]

The Course of Thrombosis and Hemostasis Molecular Pathology, Nara Medical University, Nara, Japan
Shimonishi N

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- 血友病診療の課題とその克服を目指して[教育講演]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山 雅博

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- 凝固線溶波形(CFWA)でわかる血栓止血の異常
～CFWA による凝固異常症の鑑別能向上への取り組み～[スポンサードシンポジウム]

天理大学 医療学部 臨床検査学科

松本 智子

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- Exploring next-generation antithrombotic therapies through in vivo imaging of hemostatic plug formation[シンポジウム]

奈良県立医科大学血栓止血医薬生物学共同研究講座

坂田 飛鳥

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

● 後天性血友病 A に対する最新治療戦略の検討[セミナー]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山 雅博

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

● 凝固波形解析を用いた APTT 延長要因の鑑別[ランチョンセミナー]

奈良県立医科大学 血栓止血分子病態学講座

下西 成人

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

● 血友病 A マウスモデルを用いた高力価インヒビター制御法の開発[プレナリーセッション]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 同 免疫学²⁾

小田 朗永¹⁾, 古川 晶子¹⁾, 原 篤志²⁾, 北畠 正大²⁾, 王寺 典子²⁾, 伊藤 利洋²⁾, 荻原 建一¹⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

● 高機能改変型第Ⅷ因子に重要となるアミノ酸置換部位の同定[プレナリーセッション]

自治医科大学 病態生化学部門¹⁾, 同 遺伝子治療研究センター²⁾, 奈良県立医科大学 小児科学教室³⁾, 東京大学大学院理学系研究科生物化学専攻⁴⁾, 大阪大学大学院工学研究科生物工学専攻高分子バイオテクノロジー領域⁵⁾

柏倉 裕志^{1,2)}, 中島 由翔³⁾, 堀中 葵寛⁴⁾, 古田 勇馬⁵⁾, 山口 祐希⁵⁾, ネメフバヤル バータルツォグト^{1,2)}, 早川 盛禎^{1,2)}, 内山 進⁵⁾, 濡木 理⁴⁾, 野上 恵嗣³⁾, 大森 司^{1,2)}

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

● インヒビター非保有血友病 A/B 患者におけるコンシズマブ第 3 相試験 56 週解析結果[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, McMaster Children's Hospital, Hamilton, Canada²⁾, Royal Free Hospital London, England, United Kingdom³⁾, Saarland University and University Hospital, Homburg, Germany⁴⁾, Novo Nordisk A/S, Soborg, Denmark⁵⁾, Children's Hospital of Los Angeles, California, USA⁶⁾, Ramathibodi Hospital, Mahidol University, Bangkok, Krung Thep, Thailand⁷⁾

野上 恵嗣¹⁾, Chan Anthony KC²⁾, Pratima C³⁾, Hermann E⁴⁾, Nielson Amalie RH⁵⁾, Zaw Jay Jay T⁵⁾, Guy Y⁶⁾, Pantep A⁷⁾

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

● 正常妊婦および血友病 A 保因妊婦の血漿を用いたエミズマブの凝固能の検討[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 中外製薬株式会社²⁾, 奈良県立医科大学 産婦人科³⁾

武山 雅博¹⁾, 古川 晶子¹⁾, 原田 卓²⁾, 添田 哲弘²⁾, 荻原 建一¹⁾, 下西 成人¹⁾, 中島 由翔¹⁾, 赤坂珠理晃³⁾, 市川麻祐子³⁾, 牧野 佑子³⁾, 三宅 龍太³⁾, 上林 潤也³⁾, 樋口 渚³⁾, 日野有紀子³⁾, 木村 文則³⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- 血友病患者の次世代治療をめざした多面的アウトカムに関するコホート研究(J-HOS)の中間報告[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, J-HOS 共同研究グループ²⁾

荻原 建一^{1), 2)}, 野上 恵嗣^{1), 2)}, J-HOS 共同研究グループ²⁾

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- 妊娠マウスモデルにおける Emicizumab の経胎盤移行に関する検討[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 中外製薬株式会社²⁾

古川 晶子¹⁾, 堀内 薫¹⁾, 武山 雅博¹⁾, 水町 邦義¹⁾, 原田 卓²⁾, 添田 哲弘²⁾, 小田 朗永¹⁾, 下西 成人¹⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- 凝固波形解析に基づく Emicizumab の検出[一般口演]

奈良県立医科大学 血栓止血分子病態学講座¹⁾, 同 小児科学教室²⁾, 積水メディカル株式会社³⁾

下西 成人¹⁾, 荻原 建一²⁾, 大西 健悟³⁾, 川辺 俊樹³⁾, 西尾 朋久³⁾, 野上 恵嗣²⁾

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- Emicizumab と活性型プロトロンビン複合体製剤の併用における活性化プロテイン C の抵抗性[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 同 血栓止血分子病態学講座²⁾

中島 由翔¹⁾, 大砂 光正¹⁾, 下西 成人^{1), 2)}, 古川 晶子¹⁾, 荻原 建一¹⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- FIX と FX の添加による Emicizumab 投与血友病 A 患者モデルにおける包括的凝固能の検討[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 同 血栓止血分子病態学講座²⁾

大砂 光正¹⁾, 中島 由翔¹⁾, 下西 成人^{1), 2)}, 古川 晶子¹⁾, 荻原 建一¹⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- 血友病患者の身体活動量に関する定量評価[一般口演]

奈良県立医科大学 血栓止血医薬生物学共同研究講座¹⁾, 同 リハビリテーション医学²⁾, 中外製薬株式会社 プロダクトリサーチ部³⁾, 奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座⁴⁾, 同 小児科学教室⁵⁾

廻角 侑弥^{1), 2)}, 坂田 飛鳥¹⁾, 嶋 緑倫¹⁾, 川崎 亮平^{1), 3)}, 松本 尚樹^{1), 3)}, 添田 哲弘^{1), 3)}, 辰巳 公平^{1), 4)}, 稲垣 有佐²⁾, 城戸 顕²⁾, 野上 恵嗣^{1), 5)}

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- APTT による凝固波形解析(APTT-CWA)標準化の検討ーフィブリノゲン量との関連ー[一般口演]

天理大学 医療学部臨床検査学科¹⁾, 慶應義塾大学 医学部臨床検査医学教室²⁾, 三重県立総合医療センター 連携大学院講座³⁾, 川島病院 診療技術部検体検査技術科⁴⁾, 群馬大学医学部附属病院 血液内科⁵⁾

松本 智子¹⁾, 川邊美智子¹⁾, 涌井 昌俊²⁾, 和田 英夫³⁾, 徳永 尚樹⁴⁾, 小川 孔幸⁵⁾

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- スポーツ習慣の継続により QOL の向上を認めた重症型血友病 A の男児例[一般口演]
市立東大阪医療センター 小児科¹⁾, 奈良県立医科大学 小児科学教室²⁾, 畿央大学 健康栄養学科³⁾
古市 康子¹⁾, 土井 政明¹⁾, 木下 清二¹⁾, 野上 恵嗣²⁾, 根津 智子³⁾
第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)
- 低濃度 Emicizumab 存在下における血友病 A 止血製剤と包括的凝固能の評価[一般口演]
奈良県立医科大学 小児科学教室
川崎 有輝, 中島 由翔, 荻原 建一, 野上 恵嗣
第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)
- ヒト iPS 細胞由来肝類洞内皮前駆細胞を用いた細胞移植の基礎的検討[一般口演]
奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座¹⁾, 同 血栓止血医薬生物学共同研究講座²⁾
三谷 成二¹⁾, 高林 葉子¹⁾, 細田 千裕¹⁾, 小野寺 悠¹⁾, 嶋 緑倫²⁾, 辰巳 公平^{1), 2)}
第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)
- BAPA 加全血を用いた一次止血機能検査(T-TAS と Multiplate)の健常基準値と特性解析[一般口演]
奈良県立医科大学 医学部医学科¹⁾, 同 小児科学教室²⁾
植野 亮太¹⁾, 古川 晶子²⁾, 荻原 建一²⁾, 野上 恵嗣²⁾
第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)
- エファネソクトコグアルファの凝固反応における生化学的特性の解明[一般口演]
奈良県立医科大学 医学部医学科¹⁾, 同 小児科学教室²⁾
垣本 月海¹⁾, 古川 晶子²⁾, 西村 恵子²⁾, 野上 恵嗣²⁾
第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)
- 小児重症血友病 A 患者でのエファネソクトコグアルファの安全性, 有効性:XTEND-ed 試験中間解析[一般口演]
大阪医療センター 血友病科¹⁾, Medical College of Wisconsin, Milwaukee, USA²⁾, Children's Health Ireland at Crumlin, Dublin, Republic of Ireland³⁾, McMaster Children's Hospital, Hamilton, Canada⁴⁾, University Children's Hospital Zurich, Zurich, Switzerland⁵⁾, National Taiwan University Hospital, Taipei, Taiwan⁶⁾, Istanbul University Oncology Institute, Istanbul, Turkey⁷⁾, Rush University Medical Center, Chicago, USA⁸⁾, University of Amsterdam, Netherlands⁹⁾, Sanofi/Sobi¹⁰⁾
武山 雅博¹⁾, Malec L²⁾, Nolan B³⁾, KC Chan An⁴⁾, Albisetti M⁵⁾, Chou Sheng-Chieh⁶⁾, Zulfikar B⁷⁾, Simpson M⁸⁾, Feng L¹⁰⁾, Palmborg H¹⁰⁾, Neill G¹⁰⁾, Abad-Franch L¹⁰⁾, Gunawardena S¹⁰⁾, Fijnvandraat K⁹⁾
第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)
- 当センターの小児術前検査における APTT の後方視的検討[一般口演]
市立東大阪医療センター 小児科¹⁾, 同 臨床検査技術科²⁾, 同 耳鼻咽喉科・頭頸部外科³⁾, 同 小児外科⁴⁾, 同 歯科口腔外科⁵⁾, 同 整形外科⁶⁾, 同 泌尿器科⁷⁾, 同 形成外科⁸⁾, 同 麻酔科⁹⁾, 南奈良総合医療センター 小児科¹⁰⁾
土井 政明^{1), 10)}, 徳山 純嗣²⁾, 梁本 省仁²⁾, 森鼻 哲生³⁾, 中井 弘⁴⁾, 千足 浩久⁵⁾, 大西 正展⁶⁾, 堀谷 弘⁷⁾, 市野 直樹⁸⁾, 山木 良一⁹⁾, 古市 康子¹⁾

第47回 日本血栓止血学会(2025年6月、愛知県)

- ヒト化血友病Aマウスを用いた関節出血後の骨障害に対するEmicizumabの予防効果の検証[一般口演]
中外製薬株式会社¹⁾, 奈良県立医科大学 血栓止血医薬生物学共同研究講座²⁾, 同 小児科学教室³⁾
原田 卓^{1), 2)}, 松本 尚樹^{1), 2)}, 渡邊 知幸¹⁾, 坂田 飛鳥^{2), 3)}, 添田 哲弘^{1), 2)}, 野上 恵嗣^{2), 3)}
第47回 日本血栓止血学会(2025年6月、愛知県)

- TSUBASA Study:先天性血友病A患者のエミシズマブ投与下での身体活動と出血, QOL, 安全性の関連[一般口演]
東京医科大学病院 臨床検査医学科¹⁾, 広島大学病院 輸血部・血友病診療センター²⁾, 兵庫医科大学 呼吸器・血液内科³⁾, 関西医科大学附属病院 血液腫瘍内科⁴⁾, 聖マリアンナ医科大学病院 小児科⁵⁾, 東京大学医科学研究所 TR・治験センター⁶⁾, 名古屋大学医学部附属病院 輸血部⁷⁾, 中外製薬株式会社⁸⁾, 奈良県立医科大学 小児科学教室⁹⁾
天野 景裕¹⁾, 藤井 輝久²⁾, 澤田 暁宏³⁾, 長尾 梓⁴⁾, 長江 千愛⁵⁾, 野島 正寛⁶⁾, 鈴木 伸明⁷⁾, 野坂大輔⁸⁾, 志村 朋美⁸⁾, 菅尾 宜正⁸⁾, 野上 恵嗣⁹⁾
第47回 日本血栓止血学会(2025年6月、愛知県)

- 血友病患者の骨密度低下に関する研究—多施設共同観察研究のデータより—[一般口演]
広島大学病院輸血部・血友病診療センター¹⁾, 関西医科大学附属病院 血液腫瘍内科²⁾, 北海道大学病院 HIV診療センター³⁾, 国立病院機構大阪医療センター 血友病科⁴⁾, 名古屋大学医学部附属病院 輸血部⁵⁾, 国立病院機構九州医療センター 感染症科⁶⁾, 兵庫医科大学病院 血液内科⁷⁾, 国立国際医療研究センターエイズ治療研究開発センター⁸⁾, 東京大学大学院 医学系研究科難治性骨疾患治療開発講座⁹⁾, 東京医科大学附属病院 臨床検査科¹⁰⁾
藤井 輝久¹⁾, 山崎 尚也¹⁾, 中十 奈苗¹⁾, 土石川佳世¹⁾, 長尾 梓²⁾, 遠藤 知之³⁾, 武山 雅博⁴⁾, 鈴木 伸明⁵⁾, 南 留美⁶⁾, 日笠 聡⁷⁾, 上村 悠⁸⁾, 近澤 悠志¹⁰⁾, 大野久美子⁹⁾, 木内 英¹⁰⁾
第47回日本血栓止血学会(2025年6月、愛知県)

- LED-UVC at 265nm 照射による von Willebrand 因子マルチマーの変化[一般口演]
日本赤十字社近畿ブロック血液センター¹⁾, 東京大学大学院工学系研究科²⁾, 奈良県赤十字血液センター³⁾, 大阪府赤十字血液センター⁴⁾, 日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所⁵⁾
林 智也¹⁾, 藤村 吉博¹⁾, 正木美香子¹⁾, 小熊久美子²⁾, 刈崎 晶弘¹⁾, 三島 優一¹⁾, 保井 一太¹⁾, 石井 博之¹⁾, 阿蘇 秀樹¹⁾, 下垣 一成¹⁾, 櫻井 嘉彦³⁾, 平山 文也⁴⁾, 谷 慶彦⁵⁾, 木村 貴文¹⁾, 瀧原 義宏¹⁾
第47回 日本血栓止血学会(2025年6月、愛知県)

- 血友病診療におけるオンライン診療システムを使った遠隔診療連携:症例報告[一般口演]
愛媛大学 輸血・細胞治療部¹⁾, 東京大学医科学研究所附属病院²⁾, 千葉大学医学部附属病院³⁾, 新潟大学 医歯学総合病院⁴⁾, 静岡県立こども病院⁵⁾, 名古屋大学医学部附属病院⁶⁾, 国立病院機構大阪医療センター⁷⁾, 奈良県立医科大学附属病院⁸⁾, 広島大学病院⁹⁾, 産業医科大学病院¹⁰⁾
山之内 純¹⁾, 大野久美子²⁾, 日野もえ子³⁾, 細貝 亮介⁴⁾, 小倉 妙美⁵⁾, 鈴木 伸明⁶⁾, 西田 恭治⁷⁾, 武山 雅博⁷⁾, 野上 恵嗣⁸⁾, 古川 晶子⁸⁾, 藤井 輝久⁹⁾, 白山 理恵¹⁰⁾, 中尾 綾¹⁾, 竹内 公一³⁾, 白幡 聡¹⁰⁾
第47回 日本血栓止血学会(2025年6月、愛知県)

- 出血症状の自然軽快が見られた抗 GPVI 抗体を有する GPVI 欠損症の1例[一般口演]
大阪大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学¹⁾, 奈良県立医科大学 小児科学教室²⁾, 上ヶ原病院³⁾, 大阪府赤十字社血液センター⁴⁾, 大阪大学医学部附属病院 輸血部⁵⁾
小池 翠¹⁾, 荻原 建一²⁾, 野上 恵嗣²⁾, 中田 継一¹⁾, 遠藤 誉也¹⁾, 富山 佳昭³⁾, 柏木 浩和⁴⁾, 保仙 直毅¹⁾, 加藤 恒⁵⁾
第47回 日本血栓止血学会(2025年6月、愛知県)
- 急性膵炎の病態形成および重症化における von Willebrand 因子の関与[一般口演]
奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座¹⁾, 天王寺どうぶつ病院²⁾, 奈良県立医科大学 血栓止血医薬生物学共同研究講座³⁾
野田 正志^{1, 2)}, 高林 葉子¹⁾, 坂田 飛鳥³⁾, 嶋 緑倫³⁾, 辰巳 公平^{1, 3)}
第47回 日本血栓止血学会(2025年6月、愛知県)
- AT 減少インヒビター保有血友病 A 患者モデルにおける pd-FVIIa/FX 製剤及び pd-FX 添加時の包括的凝固能[ポスター]
奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 同 稀少性止血血栓異常症共同研究講座²⁾, KM バイオロジクス研究開発推進部メディカルアフェアーズ課³⁾
王 茂治^{1, 2)}, 中島 由翔^{1, 2)}, 高見 英輔³⁾, 中野 宏俊³⁾, 野上 恵嗣^{1, 2)}
第47回 日本血栓止血学会(2025年6月、愛知県)
- 血友病 A 患者5例におけるエファネソクトコグアルファの凝固能の検討[ポスター]
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科¹⁾, 奈良県立医科大学 小児科学教室²⁾
武山 雅博^{1, 2)}, 西田 恭治¹⁾, 古川 晶子^{1, 2)}, 荻原 建一²⁾, 野上 恵嗣²⁾
第47回 日本血栓止血学会(2025年6月、愛知県)
- MEK 阻害剤 PD0325901 は血管内皮細胞の CD34 発現を誘導する[ポスター]
奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座¹⁾, 同 血栓止血医薬生物学共同研究講座²⁾
細田 千裕¹⁾, 三谷 成二¹⁾, 嶋 緑倫²⁾, 辰巳 公平^{1, 2)}
第47回 日本血栓止血学会(2025年6月、愛知県)
- AKATSUKI Study 96 週中間解析結果:ITI 実施下及び実施後のエミズマブの安全性評価[ポスター]
聖マリアンナ医科大学病院 小児科¹⁾, 奈良県立医科大学 小児科学教室²⁾, 名古屋大学医学部附属病院 輸血部³⁾, 関西医科大学 血液腫瘍内科⁴⁾, 名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部⁵⁾, 中外製薬株式会社⁶⁾
長江 千愛¹⁾, 野上 恵嗣²⁾, 鈴木 伸明³⁾, 長尾 梓⁴⁾, 安藤 昌彦⁵⁾, 鍬塚八千代⁵⁾, 野坂 大輔⁶⁾, 京極 結⁶⁾, 志村 朋美⁶⁾, 松下 正³⁾
第47回 日本血栓止血学会(2025年6月、愛知県)
- 細胞培養培地が組織因子発現を介して間葉系幹細胞 (MSC)の向血栓性に与える影響[ポスター]
株式会社マイオリッジ¹⁾, 奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座²⁾, 同 血栓止血医薬生物学共同研究講座³⁾
高藤 義正¹⁾, 三谷 成二²⁾, 高林 葉子²⁾, 嶋 緑倫³⁾, 辰巳 公平^{2, 3)}

第 47 回 日本血栓止血学会(2025 年 6 月、愛知県)

- 母乳・育児に対する父親への支援[教育講演]

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部

安原 肇

第 53 回 JALC 母乳育児支援学習会(2025 年 6 月、Hybrid(東京都))

- とり肉アレルギーの考察 ～Bird-egg 症候群と Primary 鶏肉アレルギーの 2 例を通じて～[一般口演]

市立東大阪医療センター 小児科¹⁾, 南奈良総合医療センター 小児科²⁾, 藤田医科大学ばんたね病院 小児科³⁾

土井 政明^{1, 2)}, 近藤 康人³⁾, 能村 賀子¹⁾, 岩越 奈由¹⁾, 野上 卓弥¹⁾, 新宮領大貴¹⁾, 辻本 力歩¹⁾, 藤野真帆¹⁾, 柳野 智¹⁾, 芳田 龍太¹⁾, 古市 康子¹⁾

第 70 回 中河内小児科談話会(2025 年 6 月、大阪府)

- 当院における子ども療養支援士の活動と今後の展望[その他]

奈良県立医科大学附属病院 小児センター¹⁾, 奈良県立医科大学 小児科²⁾

橋本亜友子¹⁾, 石原 卓²⁾, 乾 悦子¹⁾, 野上 恵嗣²⁾

第 12 回 子ども療養支援研究会(2025 年 6 月、東京都)

- アレルギー診療における女性医師の役割 小児アレルギー科医が女性であることの利点[シンポジウム]

国保中央病院 小児科・小児アレルギーセンター

中農 昌子

第 12 回 日本アレルギー学会近畿地方会(2025 年 6 月、大阪府)

- 成長障害診療のポイント～SGA 性低身長症を中心に～[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

長谷川真理

第 21 回 小児内分泌入門セミナー(2025 年 6 月、大阪府)

- 重症心身障害児者の高齢化・重度化[一般講演]

重症心身障害児学園・病院 バルツァ・ゴードル

羽多野わか

第 9 回 日本重症心身障害福祉協会認定 重症心身障害看護師近畿地区研修会(2025 年 7 月、オンライン)

- ヘムライブラの治療の今後の展望～最新エビデンスと適正使用に向けて～[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上 恵嗣

小児血液・がん Web セミナー(45841、兵庫県)

- 膝窩静脈内に残存した抜去困難末梢挿入中心静脈カテーテルに対するスネアカテーテルでの回収経験[ポスター]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 同 附属病院先天性心疾患センター²⁾

西久保拓真¹⁾, 辻井 信之^{1,2)}, 梶本 昂宏^{1,2)}, 野上 恵嗣¹⁾

第 61 回 日本小児循環器学会(2025 年 7 月、三重県)

- 生後 7 日に大腸菌敗血症で死亡した静脈管開存による門脈体循環シャントの 1 例[ポスター]

奈良県立医科大学附属病院 小児科¹⁾

同 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門²⁾

奥本 航平¹⁾, 角谷 哲基²⁾, 辻井 信之¹⁾, 梶本 昂宏¹⁾, 中山竜之介²⁾, 水町 邦義²⁾, 矢田 弘史²⁾, 大西 将央²⁾, 西本 瑛里²⁾, 利根川 仁²⁾, 釜本 智之²⁾, 内田優美子²⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第 61 回 日本小児循環器学会(2025 年 7 月、三重県)

- 超早産児における循環管理方法の変更に伴う短期予後の変化[一般口演]

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター 新生児集中治療部門

青木 宏諭, 釜本 智之, 小原 綾夏, 清水 一貴, 大西 将央, 角谷 哲基, 谷 有貴, 西本 瑛里, 利根川 仁, 内田優美子, 西久保敏也

第 61 回 日本周産期・新生児医学会(2025 年 7 月、大阪府)

- 当院における全新生児 CMV スクリーニング [一般口演]

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部

高木久美子, 北野 泰斗, 勝見 兼伍, 岡村 卓実, 山田 祐也, 小林 遼平, 桐村 章大, 安原 肇, 恵美須 礼子, 扇谷 綾子

第 61 回 日本周産期・新生児医学会(2025 年 7 月、大阪府)

- 当院における帝王切開時の早期母子接触のとりくみ[一般口演]

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部¹⁾, 同 産婦人科²⁾

大西 真衣¹⁾, 勝見 兼伍¹⁾, 山田 祐也¹⁾, 高木久美子¹⁾, 桐村 章大¹⁾, 小林 遼平¹⁾, 安原 肇¹⁾, 恵美須 礼子¹⁾, 扇谷 綾子¹⁾, 佐道 俊幸²⁾

第 61 回 日本周産期・新生児医学会(2025 年 7 月、大阪府)

- 当院 NICU における注射薬剤投与法の標準化にむけた取り組み[ポスター]

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部

桐村 章大, 山田 祐也, 勝見 兼伍, 岡村 卓実, 小林 遼平, 高木久美子, 恵美須礼子, 安原 肇, 扇谷 綾子

第 61 回 日本周産期・新生児医学会(2025 年 7 月、大阪府)

- 血液凝固異常症レジストリ開始を機に考える、血友病診療連携の重要性[一般口演]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山 雅博

Addressing Challenges in Hemophilia Care and Advancing Therapeutics ～血友病治療における課題への挑戦～(2025 年 7 月、大阪府)

- 血友病治療の現在地から見えるもの-患者にとっての“よりよい選択”とは-[その他]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

古川 晶子

Addressing Challenges in Hemophilia Care and Advancing Therapeutics

～血友病治療における課題への挑戦～(2025 年 7 月、大阪府)

- 県内2施設で実施した医療的ケア児の災害に対する備えに関するアンケート結果[一般口演]
奈良県立医科大学 小児科¹⁾, 奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門²⁾, 奈良県総合医療センター 新生児集中治療部³⁾
榊原 崇文¹⁾, 荻原 建一¹⁾, 石川 智朗¹⁾, 利根川 仁²⁾, 釜本 智之²⁾, 扇谷 綾子³⁾, 内田優美子²⁾, 野上 恵嗣¹⁾
第 146 回 日本小児科学会奈良地方会(2025 年 7 月、奈良県)
- 極端な偏食により壊血病をきたした自閉スペクトラム症の 1 例[一般口演]
済生会奈良病院 小児科
平尾 恵子, 森本 広之
第 146 回 日本小児科学会奈良地方会(2025 年 7 月、奈良県)
- 重症薬疹が疑われた MRSA による SSSS の男児例[一般口演]
市立奈良病院 小児科¹⁾, 同 初期研修医²⁾
大塚 敬太¹⁾, 柴崎 史隆¹⁾, 池田 衣里¹⁾, 竹下 泰史¹⁾, 平 康二¹⁾, 黒川 譲²⁾
第 146 回 日本小児科学会奈良地方会(2025 年 7 月、奈良県)
- 当院で経験した血管迷走神経性失神(VVS)の特徴[一般口演]
奈良県総合医療センター 小児科
西川 宏樹, 平野 信慈, 岡村 卓実, 蜂須賀宗嗣, 大久保天進, 北野 泰斗, 山本 直寛, 大仲 雅之, 鈴木 里香, 吉田さやか
第 146 回 日本小児科学会奈良地方会(2025 年 7 月、奈良県)
- 小児気道感染例への抗菌薬使用アルゴリズムの臨床効果の検討[一般口演]
奈良県総合医療センター 小児科
岡村 卓実, 北野 泰斗, 平野 信慈, 蜂須賀宗嗣, 大久保天進, 山本 直寛, 西川 宏樹, 大仲 雅之, 鈴木 里香, 吉田さやか
第 146 回 日本小児科学会奈良地方会(2025 年 7 月、奈良県)
- 当院で過去 5 年間に経験した急性巣状細菌性腎炎(acute focal bacterial nephritis: AFBN) 7 例の臨床像とその特徴[一般口演]
大和高田市立病院 小児科
萬代 剛司, 鶴飼也真人, 西川 有希, 清水真理子, 池田 聡子, 川口 千晴
第 146 回日本小児科学会奈良地方会(2025 年 7 月、奈良県)
- TREC 低値を呈した早産児に対する精査と母乳栄養について ～3 例の経験から考える実臨床の課題～[その他]
奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集

中治療部門²⁾

石原 卓¹⁾, 谷 有貴²⁾, 青木 宏諭²⁾, 小原 綾夏²⁾, 内田優美子²⁾, 長谷川真理¹⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第14回 関西免疫不全症研究会(2025年7月、大阪府)

- 血友病診療における遺伝子情報との向き合い方-解析研究の現場から-[その他]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

古川 晶子

第19回 阪神ヘモフィリア研究会(2025年7月、大阪府)

- 凝固波形解析に基づく出血性疾患および血栓性疾患の解析と今後の臨床的応用の発展への展望[シンポジウム]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上 恵嗣

第26回 日本検査血液学会(2025年7月、京都府)

- APPTのこれから～AIを活用した凝固波形解析(CWA)はPTT延長原因を鑑別できる～[ワークショップ]

天理大学 医療学部臨床検査学科

松本 智子

第26回 日本検査血液学会(2025年7月、京都府)

- レボヘム第Ⅷ因子定量キットおよびレボヘム第Ⅸ因子定量キットの基礎的検討[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, シスメックス株式会社²⁾

笹井 香那¹⁾, 河村 大己²⁾, 今西 海斗²⁾, 北野 圭介²⁾, 新井 信夫²⁾, 荻原 建一¹⁾, 野上 恵嗣¹⁾

第26回 日本検査血液学会(2025年7月、京都府)

- 波形解析パラメータを用いた改良クロスミキシング試験の基礎検討[一般口演]

積水メディカル株式会社¹⁾, 奈良県立医科大学 小児科学教室²⁾, 同 血栓止血分子病態学講座³⁾

石井 葵¹⁾, 遠見 真理¹⁾, 大西 健悟¹⁾, 川辺 俊樹¹⁾, 下西 成人^{2, 3)}, 野上 恵嗣¹⁾

第26回 日本検査血液学会(2025年7月、京都府)

- 凝固線溶波形(CFWA)を用いた深部静脈血栓症の凝固線溶メカニズムの評価[一般口演]

天理よろづ相談所病院 臨床検査部¹⁾, 天理大学 医療学部臨床検査学科²⁾, 産業技術総合研究所 健康医工学研究部門³⁾

吉岡 明治¹⁾, 下村 大樹¹⁾, 森田麻由佳¹⁾, 松本 智子²⁾, 嶋田 昌司¹⁾, 上岡 樹生¹⁾, 熊野 穰³⁾

第26回 日本検査血液学会(2025年7月、京都府)

- クロスミキシング試験における加温時間の短縮化検討[一般口演]

積水メディカル株式会社¹⁾, 奈良県立医科大学 小児科学教室²⁾, 同 血栓止血分子病態学講座³⁾

遠見 真理¹⁾, 石井 葵¹⁾, 大西 健悟¹⁾, 川辺 俊樹¹⁾, 下西 成人^{2, 3)}, 野上 恵嗣²⁾

第26回 日本検査血液学会(2025年7月、京都府)

- 凝固波形解析(CWA)によるdRVVT 法は血中 DOAC モニタリングに有用である[一般口演]
天理大学 医療学部臨床検査学科¹⁾, 天理よろづ相談所病院 臨床検査部²⁾, 同 循環器内科³⁾
川邊美智子¹⁾, 松本 智子¹⁾, 木原 悠斗¹⁾, 下村 大樹²⁾, 上岡 樹生²⁾, 近藤 博和³⁾, 田村 俊寛³⁾
第26回 日本検査血液学会(2025年7月、京都府)
- 多様化する治療選択肢と後天性血友病Aの治療戦略[オンライン]
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科
武山 雅博
岐阜県輸血療法セミナー(2025年7月、大阪府)
- 関節エコー, 実際どう使ってる? ～市立東大阪医療センターでの血友病診療から～[特別講演]
市立東大阪医療センター 小児科¹⁾, 南奈良総合医療センター 小児科²⁾
土井 政明^{1,2)}
第7回 Osaka 血友病カンファレンス(2025年7月、大阪府)
- SHOX 異常症が疑われる妊婦への遺伝カウンセリングの経験[ポスター]
奈良県総合医療センター 新生児集中治療部¹⁾, 同 産婦人科²⁾, 同 遺伝カウンセリング室³⁾
安原 肇^{1,3)}, 丹羽 由衣³⁾, 佐道 俊幸^{2,3)}, 吉元 千陽^{2,3)}, 新納恵美子^{2,3)}
第49回 日本遺伝カウンセリング学会(2025年8月、北海道)
- 重症心身障害児者施設の看護倫理[一般講演]
重症心身障害児学園・病院 バルツァ・ゴードル
羽多野わか
第9回 日本重症心身障害福祉協会認定 重症心身障害看護師近畿地区研修会(2025年8月、オンライン)
- 小児の救急疾患とその学校での対応について[セミナー]
市立東大阪医療センター 小児科
古市 康子
養護教諭研究フォーラム(2025年8月、大阪府)
- 第1回頭蓋外胚細胞腫瘍領域横断フォーラム～進行・再発症例に対する治療戦略を考える～ 小児科領域の立場からみた進行・再発症例の治療[シンポジウム]
奈良県立医科大学 小児科
渡壁 麻依
日本小児がん研究グループ胚細胞腫瘍委員会(2025年8月、オンライン)
- 小児の甲状腺疾患～おさえておきたい基礎知識～[一般口演]
奈良県立医科大学 小児科学教室
長谷川真理
奈良県小児内分泌 Educational Seminar(2025年8月、奈良県)

- 学校給食における食物アレルギー対応について[特別講演]
国保中央病院 小児科・小児アレルギーセンター
中農 昌子
五條市学校給食食物アレルギー研修会(2025 年 8 月、奈良県)
- 血友病治療の現状とこれからの展望[特別講演]
奈良県立医科大学
嶋 緑倫
第 30 回 北海道血友病研究会(2025 年 8 月、北海道)
- 多様な治療選択と作用機序から考えなおす血友病 B 治療[特別講演]
奈良県立医科大学 小児科学教室
野上 恵嗣
Hemophilia Expert Seminar(2025 年 8 月、大阪府)
- AI を駆使した活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT) による凝固波形解析 (APTT-CWA) の研究[シンポジウム]
天理大学 医療学部 臨床検査学科
松本 智子
第 72 回 日本臨床検査医学会(2025 年 8 月、千葉県)
- DOAC 投与中の凝固機能を反映する dRVVT-CWA は高精度なモニタリング法である[一般口演]
天理大学医療学部 臨床検査学科¹⁾, 天理よろづ相談所病院 臨床検査部²⁾
川邊美智子¹⁾, 松本智子¹⁾, 下村大樹²⁾, 上岡樹生²⁾
第 72 回 日本臨床検査医学会(2025 年 8 月、千葉県)
- 急性膵炎の病態形成および重症化における von Willebrand 因子の関与[一般口演]
奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座¹⁾, 天王寺どうぶつ病院²⁾, 奈良県立医科大学 血栓止血医薬生物学共同研究講座³⁾
野田 正志^{1, 2)}, 高林 葉子¹⁾, 嶋 緑倫³⁾, 辰巳 公平^{1, 3)}
第 168 回 日本獣医学会(2025 年 9 月、宮崎県)
- 5 歳児健診における発達スクリーニングと事後フォローのあり方[Lecture]
奈良県立医科大学 小児科学教室
川口 達也
奈良県乳幼児健診スキルアップ研修会(2025 年 9 月、奈良県)
- 特別な援助が必要な赤ちゃん[Lecture]
奈良県総合医療センター 新生児集中治療部
安原 肇
第 11 回 母乳育児支援基礎セミナー in 徳島(2025 年 9 月、徳島県)

- 性腺抑制療法中に甲状腺機能亢進症を発症した中枢性思春期早発症の1例[一般口演]
八尾市立病院 小児科
吉川 侑子, 濱田 匡章, 平尾 桜子, 南部 優志, 杉村 憲市, 久保 昂司, 佐々木 彩, 井崎 和史, 道之前 八重, 箕輪 秀樹
第 37 回 奈良小児内分泌研究会(2025 年 9 月、奈良県)
- コミュニケーションを円滑にする発達障害の知識[セミナー]
奈良県西和医療センター 小児科
田口 真輝
第 249 回 日本内科学会近畿地方会(2025 年 9 月、兵庫県)
- 学校に行けない子どもが、渋々、歯の治療にやってきた！ ～心身症の子どもの目に見えない不安・恐怖を知る～[教育講演]
奈良県西和医療センター 小児科
田口 真輝
奈良県歯科衛生士会 第 2 回生涯研修会(2025 年 9 月、奈良県)
- Febrile infection-related epilepsy syndrome(FIRES)の遠隔期に突然死の転帰を辿った3例の検討[一般口演]
奈良県総合医療センター 小児科¹⁾, 大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科²⁾
志手 弥生¹⁾, 山本 直寛^{1,2)}, 九鬼 一郎²⁾, 竹内 彩華²⁾, 山川 康平²⁾, 濱本 麻希²⁾, 福岡 正隆²⁾, 温井めぐみ²⁾, 井上 岳司²⁾, 岡崎 伸²⁾, 吉田さやか¹⁾
第 58 回 日本てんかん学会(2025 年 10 月、栃木県)
- X 染色体に異常を認めた乳児てんかん性スパズム症候群の3例[一般口演]
大阪市立総合医療センター 小児青年てんかん診療センター、小児脳神経・言語療法内科¹⁾, 奈良県総合医療センター 小児科²⁾
山本 直寛^{1,2)}, 九鬼 一郎¹⁾, 志手 弥生²⁾, 山田 直紀¹⁾, 老川 静香¹⁾, 井上 岳司¹⁾, 温井めぐみ¹⁾, 岡崎 伸¹⁾
第 58 回 日本てんかん学会(2025 年 10 月、栃木県)
- 当科における Dravet 症候群および Lennxo-Gastaut 症候群に対するフェンフルラミンの短期使用経験[ポスター]
奈良県立医科大学 小児科学教室
榊原 崇文, 竹田 洋子, 川口 達也, 野上 恵嗣
第 58 回 日本てんかん学会(2025 年 10 月、栃木県)
- 食物アレルギーを知ろう ～災害対策についてもお話します～[特別講演]
国保中央病院 小児科・小児アレルギーセンター
中農 昌子
こども健康フェア 2025 奈良(2025 年 10 月、奈良県)

- 診断までに時間を要した抗 dsDNA 抗体陰性ループス腸炎の 1 例[一般口演]
奈良県立医科大学附属病院 小児科¹⁾, 同 小児外科²⁾
石川 智朗¹⁾, 濱野 有里¹⁾, 大前 隆志¹⁾, 黒田 靖浩²⁾, 野上 恵嗣¹⁾
第 147 回 日本小児科学会奈良地方会(2025 年 10 月、奈良県)
- 早産児における重症複合免疫不全(SCID)に関する拡大新生児マススクリーニング(NBS)の課題[一般口演]
奈良県立医科大学 小児科¹⁾, 奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門²⁾
石原 卓¹⁾, 谷 有貴²⁾, 青木 宏諭²⁾, 小原 綾夏²⁾, 西本 瑛里²⁾, 利根川 仁²⁾, 大西 将央²⁾, 水町 邦義²⁾, 釜本 智之²⁾, 内田優美子²⁾, 長谷川真理¹⁾, 野上 恵嗣¹⁾
第 147 回 日本小児科学会奈良地方会(2025 年 10 月、奈良県)
- 免疫性血小板減少症の経過中に発熱とともに出血斑増悪を来たし、palpular-purpuric gloves and socks syndrome(PPGSS)と診断した1例[一般口演]
独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科
田村 玲子, 相馬 良子, 杉本有紀子, 松尾 康史, 中河いよう
第 147 回 日本小児科学会奈良地方会(2025 年 10 月、奈良県)
- 少量ステロイド持続投与にて病勢コントロールを行っている混合性結合組織病の女児例[一般口演]
市立奈良病院 初期研修医¹⁾, 同 小児科²⁾
池田 卓史¹⁾, 竹下 泰史²⁾, 柴崎 史隆²⁾, 池田 衣里²⁾, 大塚 敬太²⁾, 平 康二²⁾
第 147 回 日本小児科学会奈良地方会(2025 年 10 月、奈良県)
- グラニセトロン併用による卵黄 FPIES の OFC 負荷量設定:後方視的検討[一般口演]
市立東大阪医療センター 小児科¹⁾, 南奈良総合医療センター 小児科²⁾
土井 政明¹⁾, ²⁾, 岩越 奈由¹⁾, 野上 卓弥¹⁾, 新宮領大貴¹⁾, 辻本 力歩¹⁾, 藤野 真帆¹⁾, 柳野 智¹⁾, 芳田 龍太¹⁾, 橋本 直樹¹⁾, 能村 賀子¹⁾, 古市 康子¹⁾
第 62 回 日本小児アレルギー学会(2025 年 10 月、大阪府)
- 食物経口負荷試験のヒヤリハット報告～安全な食物経口負荷試験をめざして～[一般口演]
国保中央病院 小児科¹⁾, 住友病院 小児科²⁾, 神戸市立医療センター中央市民病院 小児科³⁾, 近畿大学医学部 小児科学教室⁴⁾, 南奈良総合医療センター 小児科⁵⁾, 八尾市立病院 小児科⁶⁾, 大阪府済生会中津病院 小児科、免疫・アレルギーセンター⁷⁾, 大阪はびきの医療センター 小児科⁸⁾, 近畿食物チャレンジネットワーク⁹⁾
中農 昌子^{1,9)}, 川上 智子^{2,9)}, 岡藤 郁夫^{3,9)}, 竹村 豊^{4,9)}, 土井 政明^{5,9)}, 濱田 匡章^{6,9)}, 平口 雪子^{7,9)}, 高岡 有理^{8,9)}
第 62 回 日本小児アレルギー学会(2025 年 10 月、大阪府)
- ヘーゼルナッツに対するカバノキ花粉とクルミ・カシューナッツ・マカダミアナッツの交差反応の検討[一般口演]
八尾市立病院 小児科
濱田 匡章, 佐々木 彩

第 62 回 日本小児アレルギー学会(2025 年 10 月、大阪府)

- 卵黄 FPIES の 2 歳時点の耐性獲得率および耐性未獲得症例に対する継続摂取の有効性の検討[一般口演]
八尾市立病院 小児科
佐々木 彩, 濱田 匡章

第 62 回 日本小児アレルギー学会(2025 年 10 月、大阪府)

- 胸椎圧迫骨折・肩甲骨骨折およびテタニーを来たしビタミン D 欠乏性くる病と診断した食物アレルギーの 12 歳男児例[ポスター]
独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科
杉本有紀子, 田村 玲子, 相馬 良子, 松尾 康史, 中河いよう
- 第 62 回 日本小児アレルギー学会(2025 年 10 月、大阪府)

- 保因者診断と遺伝子解析[特別講演]
国立病院機構大阪医療センター 血友病科
古川 晶子
全国ヘモフィリアフォーラム 2025 in 北海道(2025 年 10 月、北海道)

- 凝固因子製剤と non-factor 製剤および遺伝子治療[セミナー]
円山公園 内科¹⁾, 国立病院機構 大阪医療センター 血友病科²⁾
安本 篤史¹⁾, 武山 雅博²⁾
全国ヘモフィリアフォーラム 2025 in 北海道(2025 年 10 月、北海道)

- 長時間ビデオ脳波モニタリングにより診断した心因性非てんかん性発作の 1 例[一般口演]
奈良県立医科大学 小児科学教室
川口 達也
第 63 回奈良エPILEPSYクラブ(2025 年 10 月、奈良県)

- 基礎から臨床へー抗 TFPI リバランス療法の誕生と今後の展望[ランチョンセミナー]
奈良県立医科大学 小児科学教室
野上 恵嗣
第 87 回 日本血液学会(2025 年 10 月、兵庫県)

- NXT007 prophylaxis in emicizumab-naïve persons with hemophilia A without inhibitor: Phase I/II study[一般口演]
Department of Pediatrics, Nara Medical University Hospital, Kashihara, Japan¹⁾, Daejeon Eulji Medical Center, Daejeon, Republic of Korea²⁾, Kyung Hee University Hospital at Gangdong, Seoul, Republic of Korea³⁾, Hemophilia Care and Research Center, Tri-Service General Hospital, Taipei, Taiwan⁴⁾, Department of Internal Medicine, Changhua Christian Hospital, Changhua, Taiwan⁵⁾, Taichung Veterans General Hospital, Taichung, Taiwan⁶⁾, Division of Hemophilia, Osaka National Hospital, Osaka, Japan⁷⁾, Department of Laboratory Medicine, Tokyo Medical University, Tokyo, Japan⁸⁾, Department of Internal Medicine, National Taiwan University Hospital, Taipei, Taiwan⁹⁾, Early Clinical Development Department, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd, Tokyo, Japan¹⁰⁾, Pharmaceutical Science Department, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd, Tokyo, Japan¹¹⁾, Biometrics Department,

Chugai Pharmaceutical Co., Ltd, Tokyo, Japan¹²⁾, Thrombosis and Hemostasis Research Center, Nara Medical University, Kashihara, Japan¹³⁾

Nogami K¹⁾, Chur Woo Y²⁾, Young Shil P³⁾, Yeu Chin C⁴⁾, Ming Ching S⁵⁾, Jiaan Der W⁶⁾, Takeyama M⁷⁾, Amano K⁸⁾, Sheng Chieh C⁹⁾, Miwa T¹⁰⁾, Chun An C¹⁰⁾, Miyake T¹¹⁾, Iwasaki K¹²⁾, Shima M¹³⁾

第 87 回 日本血液学会(2025 年 10 月、兵庫県)

- FRONTIER5 direct switch study: Safety of initiating Mim8 prophylaxis without washout of emicizumab[一般口演]

Pediatrics, Nara Medical Univ., Kashihara, Nara, Japan¹⁾, Experimental Haematology and Transfusion Medicine, Bonn Univ., Bonn, Germany²⁾, Haematology, Belfast Health and Social Care Trust, Belfast, UK³⁾, Katharine Dormandy Haemophilia and Thrombosis, Royal Free Hospital, London, UK⁴⁾, Vivantes Klinikum im Friedrichshain, Berlin, Germany⁵⁾, d'Hemostase Clinique, Reference de l'Hemophilie, Hopital Louis Pradel, Lyon, France⁶⁾, Department of Medicine, McMaster University, Hamilton, Ontario, Canada⁷⁾, Novo Nordisk A/S, Soborg, Denmark⁸⁾, IRCCS Ca' Granda Maggiore Policlinico, Angelo Bianchi Bonomi Hemo&Thromb., Milano, Italy⁹⁾, Pathophysiology and Transplantation, Universita degli Studi di Milano, Milano, Italy¹⁰⁾, Cancer&Blood, Children's Hospital L.A., Southern California Keck Univ., California, USA¹¹⁾, Washington Center for Bleeding Disorders, Seattle, Washington, USA¹²⁾

Nogami K¹⁾, Oldenburg J²⁾, Benson G³⁾, Chowdary P⁴⁾, Klamroth R^{2,5)}, Lienhart A⁶⁾, Martino D⁷⁾, Mazini Tavares Camila M⁸⁾, Peyvandi F^{9,10)}, Hogh Nielsen Amalie R⁸⁾, Young G¹¹⁾, Wheeler Allison P¹²⁾

第 87 回 日本血液学会(2025 年 10 月、兵庫県)

- Analysis of coagulation-fibrinolysis balance after CAR-T cell infusion in adult B-cell malignancies[一般口演]
Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Japan¹⁾, Department of Clinical Laboratory Medicine, Kyoto University Hospital, Kyoto, Japan²⁾, Department of Cytotherapy, Kyoto University Hospital, Kyoto, Japan³⁾, Human Health Sciences, Kyoto University, Kyoto, Japan⁴⁾, Department of Hematology, Kyoto University, Kyoto, Japan⁵⁾

Ishihara T¹⁾, Onishi T¹⁾, Yamasaki M²⁾, Arai Y^{2,3)}, Nagao M²⁾, Adachi S⁴⁾, Nogami K¹⁾, Takaori A⁵⁾

第 87 回 日本血液学会(2025 年 10 月、兵庫県)

- In vitro analysis of coagulation and fibrinolysis in DIC plasma with thrombomodulin alfa[一般口演]

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Japan

Onishi T, Ishihara T, Nogami K

第 87 回 日本血液学会(2025 年 10 月、兵庫県)

- Factor X and factor VIIa/factor X augment coagulation potential in a TFPI-reduced hemophilia model[一般口演]

Nara Medical University, Department of Pediatrics¹⁾, Medical Science of Thrombosis and Bleeding Disorder²⁾, Medical Affairs Section, KM Biologics Co., Ltd³⁾

Oh S^{1,2)}, Nakajima Y^{1,2)}, Takami E³⁾, Nakano H³⁾, Nogami K^{1,2)}

第 87 回 日本血液学会(2025 年 10 月、兵庫県)

- Different inhibitor properties in a mouse model with mild/moderate hemophilia A[一般口演]
Pediatrics, Nara Medical Univ., Nara, Japan¹⁾, Osaka National Hospital²⁾
Oda A¹⁾, Furukawa S^{1,2)}, Kakimoto T¹⁾, Nishimura K¹⁾, Nogami K¹⁾
第 87 回 日本血液学会(2025 年 10 月、兵庫県)
- The role of extravascular, platelet-independent coagulation in hemostasis after internal bleeding[一般口演]
Medicinal Biology of Thrombosis and Haemostasis, Nara Medical University¹⁾, Advanced Medical Science of Thrombosis and Haemostasis, Nara Medical University²⁾, Product Research Department, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.³⁾, Hematology and Oncology, University of North Carolina at Chapel Hill⁴⁾, Speciality Lifecycle Management Department, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.⁵⁾, Department of Paediatrics, Nara Medical University⁶⁾
Sakata A¹⁾, Tatsumi K^{1,2)}, Matsumoto N^{1,3)}, Mackman N⁴⁾, Harada S^{1,3)}, Kawasaki R^{1,3)}, Nishida Y^{1,5)}, Soeda T^{1,3)}, Nogami K^{1,6)}, Shima M¹⁾
第 87 回 日本血液学会(2025 年 10 月、兵庫県)
- Coagulation potential in hemophilia A with inhibitors in the co-presence of NXT007 and factor VIII[一般口演]
Department of Pediatrics, Nara Medical University
Yoshitomi H, Nakajima Y, Nogami K
第 87 回 日本血液学会(2025 年 10 月、兵庫県)
- 包括的凝固機能評価を用いた後天性血友病 A 患者の emicizumab 投与終了時期の検討[一般口演]
奈良県立医科大学附属病院 小児科¹⁾, 同 血液内科²⁾
大砂 光正¹⁾, 荻原 建一¹⁾, 下西 成人¹⁾, 中島 由翔¹⁾, 柴田 浩気²⁾, 森岡友佳里²⁾, 久保 政之²⁾, 松本 雅則²⁾, 野上 恵嗣¹⁾
第 87 回 日本血液学会(2025 年 10 月、兵庫県)
- サイトカインプロファイルが診断に有用であった Yersinia pseudotuberculosis 感染症に伴う血球貪食性リンパ組織球症の 1 例[ポスター]
奈良県西和医療センター 小児科
西山 敦子, 吉澤 弘行, 北風 真子, 池田 衣里, 田口 真輝
第 34 回 日本小児リウマチ学会(2025 年 10 月、千葉県)
- サイトカインプロファイルが診断に有用であった Yersinia pseudotuberculosis 感染症に伴う血球貪食性リンパ組織球症の 1 例[ポスター]
奈良県西和医療センター 小児科
西山 敦子, 吉澤 弘行, 北風 真子, 池田 衣里, 田口 真輝
第 34 回 日本小児リウマチ学会(2025 年 10 月、千葉県)
- B 群溶血性連鎖球菌とヒトパレコウイルス 5 型の重複感染を認めた超難治性てんかん重積の新生児例[一般口演]
奈良県立医科大学 小児科学教室
大久 一樹, 秋定 博子, 川口 達也, 竹田 洋子, 越智 聡史, 大西 智子, 榊原 崇文, 野上 恵嗣

第 77 回 日本小児神経学会近畿地方会(2025 年 10 月、兵庫県)

- 帝王切開時の早期母児接触の取り組み[一般口演]

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部

桐村 章大

第 52 回 奈良産婦人科実地臨床研究会(2025 年 10 月、奈良県)

- 当院でのダウン症を持つ児の診療の現状[オンライン]

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部

恵美須礼子

第 165 回 病診・病病連携医療講座(2025 年 10 月、奈良県)

- ヘムライブラ使用下における血友病A患者の周術期止血戦略[特別講演]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山 雅博

Thrombosis and Hemostasis Seminar in MIE(2025 年 10 月、三重県)

- インフリキシマブ使用による川崎病治療・予後の影響[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

辻井 信之, 梶本 昂宏, 野上 恵嗣

第 45 回 日本小児川崎病学会(2025 年 10 月、福岡県)

- Fontan 術後に発生した多発肺動静脈瘻の1例[ポスター]

奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学講座¹⁾, 同 小児科学教室²⁾, 同 消化器内科³⁾

太地 良佑¹⁾, 山田 彩¹⁾, 堀内 克俊¹⁾, 山本 男¹⁾, 森澤 一平¹⁾, 西本 優子¹⁾, 辻井 信之²⁾, 岩井 聡始³⁾, 吉治 仁志³⁾, 田中 利洋¹⁾

第 61 回 日本医学放射線学会秋季臨床大会(2025 年 10 月、愛知県)

- アルギニン負荷試験でアナフィラキシーを呈した1例[一般口演]

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科

松尾 康史

第 86 回 枚方・交野小児懇話会(2025 年 10 月、枚方市)

- 血友病新規治療と血液凝固異常症レジストリ[特別講演]

国立病院機構大阪医療センター 血友病科

古川 晶子

岡山医療相談会(2025 年 10 月、岡山県)

- Neonatal nutrition in extreme preterms—a Japan perspective[特別講演]

Maternal and Perinatal Center, Nara Medical University Hospital, Japan

Tani Y

Australia and New Zealand Neonatal Network Clinical Practice Improvement Conference 2025(2025 年 10 月、

Sydney)

- 当院での起立性調節障害に対する治療について[一般口演]
市立東大阪医療センター小児科
古市 康子, 藤野 真帆
東大阪小児科医会 第 65 回例会(2025 年 10 月、大阪府)
- Pleiotropy of physiological effects of iron supplementation — A study of patients treated with pagophagia —
[一般口演]
Graduate School and School of Pharmaceutical Sciences, The University of Osaka, Suita, Japan¹⁾, Ohashi General Internal Medicine and Surgery Clinic, Osaka, Japan²⁾, Mugitani Clinic, Osaka, Japan³⁾, Advanced Medical Science of Thrombosis and Hemostasis, Nara Medical University, Kashihara, Japan⁴⁾, Department of Transfusion Medicine, Nara Medical University, Kashihara, Japan⁵⁾
Ohashi K^{1, 2)}, Mugitani T³⁾, Mitani S⁴⁾, Sakata A⁵⁾, Tatsumi K⁴⁾
18th CTRMS International Congress (2025 年 10 月、東京都)
- Effect of cell culture medium on the tissue factor expression and prothrombotic potential of mesenchymal stromal cell[ポスター]
Advanced Medical Science of Thrombosis and Hemostasis, Nara Medical University, Kashihara, Nara, Japan¹⁾, Medicinal Biology of Thrombosis and Haemostasis, Nara Medical University, Kashihara, Nara, Japan²⁾, Myoridge Co. Ltd. Kyoto, Japan³⁾
Tatsumi K^{1, 2)}, Takafuji Y³⁾, Mitani S¹⁾, Takabayashi Y¹⁾, Shima M²⁾
18th CTRMS International Congress (2025 年 10 月、東京都)
- MEK inhibitor PD0325901 upregulates CD34 expression
in endothelial cells via inhibition of ERK phosphorylation[ポスター]
Advanced Medical Science of Thrombosis and Hemostasis, Nara Medicinal University, Kashihara, Japan¹⁾, Medical Biology of Thrombosis and Hemostasis, Nara Medical University, Kashihara, Japan²⁾
Hosoda C¹⁾, Mitani S¹⁾, Shima M²⁾, Tatsumi K^{1, 2)}
18th CTRMS International Congress (2025 年 10 月、東京都)
- 変形性膝関節症患者の転倒歴と歩行時の足圧中心のパラメータの関係性[一般口演]
奈良県立医科大学 血栓止血医薬生物学講座
廻角 侑弥
第 9 回 日本リハビリテーション医学会(2025 年 10 月、北海道)
- シラカバ関連花粉食物アレルギー症候群に伴う大豆アレルギーの詳細[シンポジウム]
八尾市立病院 小児科¹⁾, はびきの医療センター 小児科²⁾
濱田 匡章¹⁾, 亀田 誠²⁾, 高岡 有理²⁾, 上野 瑠美²⁾
第 74 回 日本アレルギー学会(2025 年 10 月、東京都)

- Primary chicken meat allergy in a school-aged child: A case report[一般口演]
Department of Pediatrics, Higashiosaka City Medical Center¹⁾, Department of Pediatrics, Minaminara General Medical Center²⁾, Department of Pediatrics, Fujita Health University Bantane Hospital³⁾
Doi M^{1, 2)}, Iwakoshi N¹⁾, Kondo Y³⁾, Furuichi Y¹⁾
第74回 日本アレルギー学会(2025年10月、東京都)
- ネット・ゲームへの執着に対してどう関わる? ～SNS編～[Lecture]
奈良県西和医療センター 小児科
田口 真輝
第8回 奈良小児神経発達症研究会(2025年10月、奈良県)
- 血友病患者が自身の関節および身体機能を把握することの重要性[一般口演]
奈良県立医科大学 血栓止血医薬生物学講座
廻角 侑弥
血友病理学療法 Web カンファレンス(2025年10月、Web)
- 血友病診療の歩みと現在地[Lecture]
国立病院機構大阪医療センター 血友病科
古川 晶子
Hemophilia Connect Conference 2025(2025年10月、東京都)
- 血友病の家族を持つあなたへ～未来へつなぐ想いと医療～[特別講演]
国立病院機構大阪医療センター 血友病科
古川 晶子
たんぽぽの会(2025年10月、京都府)
- 献血場所・採血種類別にみた VVR と気象の関連性[一般口演]
奈良県赤十字血液センター
中川 智裕, 嶋 裕子, 西久保敏也, 北岸 祥行, 大塚 憲司, 長野 一昭, 大橋 功明, 櫻井 嘉彦
第49回 日本血液事業学会(2025年10月、埼玉県)
- 一緒に学ぼう! 発達特性のある子どもたち[セミナー]
独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科
相馬 良子, 田村 玲子
JCHO 星ヶ丘医療センター地域 Open セミナー(2025年10月、大阪府)
- 下垂体機能低下症における成人期の問題点と小児期にできること[シンポジウム]
奈良県立医科大学 小児科学教室
長谷川真理
第58回 日本小児内分泌学会(2025年10月、千葉県)

- riGHt 試験(小児成長ホルモン分泌不全性低身長症に対するロナペグソマトロピンの第3相試験) 52 週間の結果[一般口演]
奈良県総合医療センター 小児科¹⁾, 福山市民病院 小児科²⁾, 岡山医療センター 小児科³⁾, 鳥取大学医学部附属病院 周産期・小児医学分野⁴⁾, 大阪市立総合医療センター 小児代謝内分泌・腎臓内科⁵⁾, 愛知医科大学病院 小児科⁶⁾, 産業医科大学病院 小児科⁷⁾, 兵庫県立こども病院 代謝内分泌科⁸⁾, 新潟大学医歯学総合病院 小児科⁹⁾, たかはしクリニック¹⁰⁾, 国立成育医療研究センター 内分泌・代謝科¹¹⁾, ICON Biotech¹²⁾, Ascendis Pharma, Inc¹³⁾
吉田さやか¹⁾, 飛梅 斎²⁾, 樋口 洋介³⁾, 難波 範行⁴⁾, 森 潤⁵⁾, 岩山 秀之⁶⁾, 齋藤 玲子⁷⁾, 尾崎 佳代⁸⁾, 長崎 啓祐⁹⁾, 高橋 利和¹⁰⁾, 内木 康博¹¹⁾, Li Mei H¹²⁾, Ikle Jennifer M¹³⁾, Komirenko Allison S¹³⁾, Kang J¹³⁾, Hu Y¹³⁾, Domrzalski L¹³⁾, Lai P¹³⁾, Shu Aimee D¹³⁾, 堀川 玲子¹¹⁾
第 58 回 日本小児内分泌学会(2025 年 10 月、千葉県)
- 無月経を主訴に診断に至った完全型アンドロゲン不応症 2 例ー性腺摘出のタイミング[ポスター]
奈良県立医科大学 小児科学教室
長谷川真理, 秋定 博子, 野上 恵嗣
第 58 回 日本小児内分泌学会(2025 年 10 月、千葉県)
- 救急外来で遭遇する後天性血友病A: 初期対応からヘムライブラ投与時の注意点まで[特別講演]
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科
武山 雅博
凝固系血液関連疾患の救急医療を考える会(2025 年 11 月、北海道)
- 5歳児健診～実践と課題、多職種の見点から～[一般演題]
奈良県立医科大学 小児科学教室
竹田 洋子
第27回 奈良県小児保健学会(2025 年 11 月、奈良県)
- 神経発達症の連携体制について～共通問診ツールの使用と意義～[Lecture]
奈良県立医科大学 小児科学教室
川口 達也
令和 7 年度奈良県発達障害医療連携体制推進事業研修会(2025 年 11 月、奈良県)
- 奈良県におけるがん生殖医療に関する試み[その他]
奈良県立医科大学 小児科学教室
石原 卓
令和 7 年度第 2 回阪奈和小児がん連携施設連絡会(緩和ケア・療養環境)合同部会(2025 年 11 月、Web)
- 小児科医のための補体介在性 TMA(aHUS) Seminar[セミナー]
奈良県立医科大学 小児科学教室
石川 智朗
補体介在性 TMA を考える会(2025 年 11 月、鹿児島県)

- こうして小児感染症専門医になりました(地方での小児感染症専門医の働き方)[シンポジウム]
奈良県立医科大学 小児科学教室／臨床研修センター
大西 智子
第 57 回 日本小児感染症学会(2025 年 11 月、千葉県)
- プレドニゾロンで効果不十分だった TNF 受容体関連周期性症候群(TRPS)に対しデキサメタゾンが奏功した1例
[一般口演]
奈良県立医科大学 小児科学教室／臨床研修センター
大西 智子
第 57 回 日本小児感染症学会(2025 年 11 月、千葉県)
- TrinetX を用いて解析した Wiskott-Aldrich 症候群の臨床的特徴[一般口演]
奈良県総合医療センター 小児科
西川 宏樹
第 57 回 日本小児感染症学会(2025 年 11 月、千葉県)
- 医療系学生における HPV ワクチン接種意向に影響する因子の検討と動画による情報提供の効果[一般口演]
奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 同 感染症内科²⁾, 同 産婦人科³⁾, 同 教育開発センター⁴⁾
水町 邦義¹⁾, 大西 智子¹⁾, 今北菜津子²⁾, 杉本澄美玲³⁾, 山本皇之祐³⁾, 城戸 楓⁴⁾, 木村 文則³⁾, 笠原
敬²⁾, 野上 恵嗣¹⁾
第 57 回 日本小児感染症学会(2025 年 11 月、千葉県)
- 非ワクチン型肺炎球菌による細菌性髄膜炎を反復した女児例[一般口演]
市立東大阪医療センター 小児科
柳野 智, 高野 将彰, 辻本 力歩, 新宮領大貴, 藤野 真帆, 芳田 龍太, 橋本 直樹, 平井真曜子, 能村
賀子, 古市 康子
第 57 回 日本小児感染症学会(2025 年 11 月、千葉県)
- 堺市学校園教職員の慢性的な長時間勤務の縮減に向けた取り組み[ポスター]
堺市医師会 学校医会¹⁾, 堺市教育委員会 精神保健担当医²⁾
小田 真¹⁾, 村木 宏要¹⁾, 赤澤 英樹¹⁾, 村田 省吾¹⁾, 岡原 猛¹⁾, 岡原 和弘¹⁾, 河口 剛²⁾, 佐野 祥子²⁾
令和 7 年度(第 49 回)大阪府医師会医学会総会(2025 年 11 月、大阪府)
- Current situation of peoples with hemophilia B in Japan and practical sharing of clinical experience in
IDELVION[Seminar]
Nara Medical University, Pediatrics, Kashihara, Nara, Japan
Nogami K
East Asia Hemophilia Forum 2025(2025 年 11 月、Nara, Japan)
- Clinical application and advances of clot waveform analysis in the hemorrhagic and thrombotic disorders[Semi-
nar]
Nara Medical University, Pediatrics, Kashihara, Nara, Japan

Nogami K

East Asia Hemophilia Forum 2025(2025 年 11 月、Nara, Japan)

- Recent advances nad future directions in Hemlibra therapy for hemophilia A[Seminar]
Nara Medical University, Pediatrics, Kashihara, Nara, Japan
Nogami K
East Asia Hemophilia Forum 2025(2025 年 11 月、Nara, Japan)
- The usefulness of pd-FVIIa/FX in hemostatic treatment of hemophilia inhibitors[Seminar]
Nara Medical University, Pediatrics, Kashihara, Nara, Japan
Nakajima Y
East Asia Hemophilia Forum 2025(2025 年 11 月、Nara, Japan)
- Building a regional hemophilia networking in Japan: A block hemophilia center's experience in multidisciplinary and inter-hospital collaboration and registry lauch[Symposium]
Division of hemophilia, National Hospital Organization, Osaka National Hospital
Takeyama M
East Asia Hemophilia Forum 2025(2025 年 11 月、Nara, Japan)
- Genotype-guided diagnosis and individualized treatment of von Willebrand Disease: insights from a single-center Japanese[Symposium]
Nara Medical University, Pediatrics, Kashihara, Nara, Japan
Ogiwara K
East Asia Hemophilia Forum 2025(2025 年 11 月、Nara, Japan)
- The machine learning model can identify the cause of prolonged activated partial thromboplastin time using clot waveform analysis that reflected coagulation disorders[Poster]
Department of Clinical Laboratory, Tenri University¹⁾, Department of Clinical Laboratory Sciences, School of Health Sciences, Fukushima Medical University²⁾, Department of Laboratory Medicine, Tenri Hospital³⁾, Sysmex Corporation⁴⁾, Department of Medical Oncology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences⁵⁾, Department of Pathophysiology, Faculty of Pharmacy, Niigata University of Pharmacy and Medical and Life Scienses⁶⁾
Matsumoto T¹⁾, Matsuda M²⁾, Shimomura D³⁾, Suzuki T⁴⁾, Tabuchi Y ⁴⁾, Kurono H⁴⁾, Nishi K⁴⁾, Arai N⁴⁾, Moriyama M^{5,6)}
East Asia Hemophilia Forum 2025(2025 年 11 月、Nara, Japan)
- Comparactive analysis of clinical outcomes of hemophilia A for pathogenicity of F8 missense variants predicted by alphamissense[Poster]
Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Nara, Japan¹⁾, Devision of Pediatrics, JCHO Yamato Koriyama Hospital²⁾
Yada K1, ²⁾, Nogami K¹⁾

East Asia Hemophilia Forum 2025(2025 年 11 月、Nara, Japan)

- Physical activity patterns in people with haemophilia without arthropathy[Poster]
Medical Biology of Thrombosis and Haemostasis, Nara Medical University¹⁾, Department of Rehabilitation Medicine, Nara Medical University²⁾, Medical affairs Division, Product Research Department, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.³⁾, Department of Blood Transfusion Medicine, Nara Medical University⁴⁾, Advanced Medical Science of Thrombosis and Haemostasis, Nara Medical University⁵⁾, Department of Paediatrics, Nara Medical University⁶⁾
Mawarikado Y1,²⁾ Shima M¹⁾, Matsumoto N1,³⁾ Sakata A⁴⁾, Kawasaki R1,³⁾ Tatsumi K1,⁵⁾ Soeda T1,³⁾ Inagaki Y²⁾, Kido A²⁾, Nogami K1,⁶⁾

East Asia Hemophilia Forum 2025(2025 年 11 月、Nara, Japan)

- Evaluation of the timing of emicizumab-dosing completion in patients with acquired haemophilia : A using rotational thromboelastometry[Poster]
Department of Pediatrics , Nara Medical University¹⁾, Department of Hematology, Nara Medical University²⁾
Osuna M¹⁾, Ogiwara K¹⁾, Shimonishi N¹⁾, Nakajima Y¹⁾, Shibata K²⁾, Morioka Y²⁾, Kubo M²⁾, Matsumoto M²⁾, Nogami K¹⁾

East Asia Hemophilia Forum 2025(2025 年 11 月、Nara, Japan)

- Emicizumab prevents bone damage during hemarthrosis in humanized hemophilia A mice[Poster]
Medicinal Biology of Thrombosis and Haemostasis, Nara Medical University¹⁾, Chugai Pharmaceutical Co.,Ltd²⁾, Department of Pediatrics, Nara Medical University³⁾
Harada S^{1, 2)}, Matsumoto N^{1,2)}, Watanabe T²⁾, Sakata A¹⁾, Soeda T^{1,2)}, Nogami K^{1,3)}

East Asia Hemophilia Forum 2025(2025 年 11 月、Nara, Japan)

- Changes in blood pressure and incidence of intraventricular hemorrhage in preterm infants due to ultrasound-based circulatory management[一般口演]
奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター 新生児集中治療部門
青木 宏諭, 釜本 智之, 小原 綾夏, 清水 一貴, 大西 将央, 角谷 哲基, 谷 有貴, 西本 瑛里, 利根川 仁, 西久保敏也, 内田優美子
第 69 回 日本新生児成育医学会・学術集会(2025 年 11 月、神奈川県)

- 妊娠中の「授乳と薬相談外来」が、1 ヶ月健診までの母乳育児率に与える影響の検討[一般口演]
奈良県総合医療センター 新生児集中治療部
扇谷 綾子, 森 宇宏, 高木久美子, 小林 遼平, 桐村 章大, 安原 肇, 恵美須礼子
第 69 回 日本新生児成育医学会・学術集会(2025 年 11 月、神奈川県)

- 当院における母体の不規則抗体と新生児溶血性疾患の検討[一般口演]
奈良県総合医療センター 新生児集中治療部
森 宇宏, 高木久美子, 小林 遼平, 桐村 章大, 安原 肇, 恵美須礼子, 扇谷 綾子
第 69 回 日本新生児成育医学会・学術集会(2025 年 11 月、神奈川県)

- サイトカインプロファイルが診断に有用であった *Yersinia pseudotuberculosis* 感染症に伴う血球貪食性リンパ組織球症[一般口演]
奈良県西和医療センター 小児科
西山 敦子
第 55 回 奈良小児アレルギーセミナー(2025 年 11 月、奈良県)
- 漢字が書けない子ども ～視覚？聴覚？ワーキングメモリー？子供の特性を理解して支援する～[特別講演]
八尾市立病院 小児科
濱田 匡章, 箕輪 秀樹, 草間由実子
中河内医療圏発達障がいネットワーク研修会(2025 年 11 月、大阪府)
- 正しく知れば怖くない！食物アレルギー 最新の食物アレルギー基礎知識[特別講演]
国保中央病院 小児科・小児アレルギーセンター
中農 昌子
LFA 食物アレルギーと共に生きる会(2025 年 11 月、奈良県)
- 思い込みを手放すとは？～見えているものが全てなのか～[特別講演]
重症心身障害児学園・病院 バルツァ・ゴードル
羽多野わか
第 25 回 甲山福祉センター 法人合同実践研究発表会(2025 年 11 月、兵庫県)
- 血友病診療の up to date (Up-to-date hemophilia care)[シンポジウム]
奈良県立医科大学 小児科学教室
荻原 建一
第 67 回 日本小児血液・がん学会(2025 年 11 月、福岡県)
- 小児がん専門医制度への移行ー研修施設要件・専門医要件がどう変わるのかー
(Transition to the Board-Certified Pediatric Oncologist System: Changes in training facility and specialist requirements)[シンポジウム]
奈良県立医科大学 小児科¹⁾, 日本小児血液・がん学会専門医制度委員会²⁾
石原 卓^{1, 2)}
第 67 回 日本小児血液・がん学会(2025 年 11 月、福岡県)
- AKATSUKI 研究 中間解析: インヒビター保有血友病 A 患者への免疫寛容導入療法実施下/実施後のエミシズマブの安全性評価 (AKATSUKI study Interim Analysis: Safety Evaluation of Emicizumab During/After Immune Tolerance Induction therapy in Hemophilia A Patients with FVIII Inhibitors)[優秀演題賞講演]
奈良県立医科大学 小児科学教室
野上 恵嗣
第 67 回 日本小児血液・がん学会(2025 年 11 月、福岡県)
- 先天性グリコシル化異常症における包括的凝固機能測定の臨床的有用性について: 1 症例報告 (Clinical utility of comprehensive coagulation analysis for the assessment of hemostatic balance in congenital disorder of

glycosylation: A case report)[一般口演]

Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center¹⁾, Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Nara, Japan²⁾, Division of Medical Genetics, Saitama Children's Medical Genet-ics, Saitama, Japan³⁾, Division of Neurology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan⁴⁾
Iijima M¹⁾, Furukawa S²⁾, Fukuoka K¹⁾, Honda M¹⁾, Mitani Y¹⁾, Mori M¹⁾, Oshima K¹⁾, Ohashi H³⁾, Matsuura R⁴⁾, Arakawa Y¹⁾, Nogami K²⁾, Koh K¹⁾

第 67 回 日本小児血液・がん学会(2025 年 11 月、福岡県)

- 重症心身障害児者施設が担う緩和ケアとグリーフケア-当院での看取り事例を通して-[一般口演]

重症心身障害児学園・病院 バルツァ・ゴードル

羽多野わか

第 50 回 日本重症心身障害学会(2025 年 11 月、三重県)

- 変形性股および膝関節症患者における歩行時の足圧中心パラメータと転倒歴の関係性[ポスター]

奈良県立医科大学 血栓止血医薬生物学¹⁾, 同 リハビリテーション医学²⁾, 同 整形外科³⁾

廻角 侑弥^{1,2)}, 内橋 洋介²⁾, 稲垣 有佐²⁾, 小川 宗宏³⁾, 内原 好信³⁾, 石田由佳子²⁾, 小林 恭代²⁾, 坂田 飛鳥¹⁾, 野上 恵嗣¹⁾, 嶋 緑倫¹⁾, 城戸 顕²⁾

第 13 回 日本運動器理学療法学会(2025 年 11 月、大阪府)

- DOAC 投与下の dRVVT-CWA を用いた凝固機能評価法[一般口演]

天理大学 医療学部臨床検査学科¹⁾, 天理よろづ相談所病院 臨床検査部²⁾

木原 悠斗¹⁾, 川邊美智子¹⁾, 松本 智子¹⁾, 下村 大樹²⁾

第 64 回 日臨技近畿支部医学検査学会(2025 年 11 月、京都府)

- 急性脳症モデルマウスにおける Muse 細胞の治療効果の検討[一般口演]

奈良県立医科大学 小児科学教室¹⁾, 鳥取大学 医学部保健学科検査技術科学専攻 生体制御学講座²⁾, 同 研究推進機構 研究基盤戦略センター³⁾, 同 医学部医学科感染制御学講座細菌学分野⁴⁾, 同 医学部医学科 脳神経医科学講座脳神経小児科学分野⁵⁾

川口 達也¹⁾, 森 徹自²⁾, 足立 香織³⁾, 藤井 潤⁴⁾, 前垣 義弘⁵⁾, 小幡 史子⁴⁾

令和 7 年度 高梨班・佐久間班合同会議(2025 年 11 月、Online)

- 市立東大阪医療センターにおける血友病診療の現在地 ― 現場の治療戦略から TFPI 阻害の展望まで ―[特別講演]

市立東大阪医療センター 小児科¹⁾, 南奈良総合医療センター 小児科²⁾

土井 政明^{1,2)}

ノボルディスクファーマ社内研修講義(2025 年 11 月、大阪府)

- レジストリ開始から半年～現在の問題点など～[オンライン]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山 雅博

第 10 回 近畿血友病診療ネットワーク(2025 年 11 月、大阪府)

- フォン・ヴィレブランド病の診断と治療[その他]
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科
古川 晶子
静岡県フォン・ヴィレブランド病懇話会(2025 年 11 月、Web)
- 当院のすこやか子育て支援委員会の現状と課題
～要支援妊婦への関わり～[一般口演]
奈良県総合医療センター 新生児集中治療部¹⁾, 同 産婦人科²⁾, 同 精神科³⁾, 同 看護部⁴⁾, 同 地域連携室⁵⁾, 同 臨床心理室⁶⁾
扇谷 綾子¹⁾, 佐道 俊幸²⁾, 後藤 晴栄³⁾, 尾崎 晶⁴⁾, 烏頭尾寛子⁴⁾, 岩田ひとみ⁴⁾, 蓮見 歩⁴⁾, 小東 幸子⁵⁾, 朽原 京子⁶⁾
第 49 回 奈良県総合医療センター院内学会(2025 年 11 月、奈良県)
- 後天性血友病 A における最新治療戦略とエミシズマブの臨床的役割[セミナー]
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科
武山 雅博
第 69 回 日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会 共催セミナー(2025 年 11 月、大阪府)
- 当院の食物アレルギー (PFAS のシラカバ SCIT・卵黄 FPIES の少量継続・木の実アレルギー急増の要因など)
臨床研究結果から地域連携を考える[一般口演]
八尾市立病院 小児科
濱田 匡章
第 70 回 中河内談話会(2025 年 11 月、大阪府)
- 追加 NBS を開始後の状況～奈良県における実情と問題点～[一般口演]
奈良県立医科大学 小児科学教室
長谷川真理
第 6 回マススクリーニング推進セミナー(2025 年 11 月、岐阜県)
- 後天性血友病Aの治療をめぐる最近の話題[オンライン]
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科
武山 雅博
後天性血友病A Up to Date セミナー～エミシズマブへの期待～(2025 年 12 月、大阪府)
- 移行期医療支援センターとは[口演]
奈良県立医科大学 小児科学教室
野上 恵嗣
奈良県移行期医療支援センター研修会(2025 年 12 月、奈良県)
- 小児科医の立場から[口演]
奈良県立医科大学 小児科学教室
長谷川真理

- 血友病の治療変遷-エミシズマブのエビデンス-[セミナー]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

古川 晶子

第 39 回 日本エイズ学会(2025 年 12 月、熊本県)

- AKATSUKI third interim analysis: Safety of emicizumab during and after immune tolerance induction implementation[Oral]

Nara Medical University, Nara, Japan¹⁾, Nagoya University Hospital, Aichi, Japan²⁾, St. Marianna University School of Medicine, Kanagawa, Japan³⁾, Kansai Medical University Hospital, Osaka, Japan⁴⁾, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd, Drug Safety Division, Tokyo, Japan⁵⁾

Nogami K¹⁾, Suzuki N²⁾, Nagae C³⁾, Nagao A⁴⁾, Ando M²⁾, Kuwatsuka Y²⁾, Ioka A⁵⁾, Murakami Y⁵⁾, Shimura T⁵⁾, Matsushita T²⁾

67th American Society of Hematology(2025 年 12 月、Orlando, USA)

- Use of emicizumab in patients with acquired hemophilia A: An interim safety analysis of a large-scale post-marketing surveillance study[Poster]

Nara Medical University, Thrombosis and Hemostasis Research Center, Kashihara, Japan¹⁾, Ogikubo Hospital, Department of Blood Coagulation, Tokyo, Japan²⁾, Gunma University Graduate School of Medicine, Department of Blood Transfusion, Maebashi, Japan³⁾, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd, Drug Safety Division, Tokyo, Japan⁴⁾, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd, Clinical Development Division, Tokyo, Japan⁵⁾, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd, Medical Affairs Division, Tokyo, Japan⁶⁾, Nagoya University Hospital, Department of Transfusion Medicine, Nagoya, Japan⁷⁾

Shima M¹⁾, Fukutake K²⁾, Ogawa Y³⁾, Kamei Y⁴⁾, Sugita C⁴⁾, Yuri A⁴⁾, Kobayashi R⁵⁾, Ioka A⁶⁾, Matsushita T⁷⁾

67th American Society of Hematology(2025 年 12 月、Orlando, USA)

- Ex vivo evaluation of the procoagulant effect of NXT007 prophylaxis in people with hemophilia A without factor VIII inhibitors: phase I/II study (NXTAGE)[Poster]

Nara Medical University, Department of Pediatrics, Kashihara, Japan¹⁾, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd., Tokyo, Japan²⁾, Nara Medical University, Thrombosis and Hemostasis Research Center, Kashihara, Japan³⁾

Nogami K¹⁾, Miyake T²⁾, Yamanaka M²⁾, Miwa T²⁾, Chun-An C²⁾, Kobayashi R²⁾, Shima M^{1, 3)}

67th American Society of Hematology(2025 年 12 月、Orlando, USA)

- Assessment of coagulation potential of concomitant factor VIII administration in patients with haemophilia A receiving emicizumab prophylaxis (CAGUYAMA Study): a multicenter, open-label, non-randomized clinical trial[Poster]

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Nara, Japan¹⁾, Division of Hemophilia, National Hospital Organization, Osaka National Hospital, Osaka, Japan²⁾, Institute for Clinical and Translational Science, Nara Medical University Hospital, Nara, Japan³⁾, Department of Blood Transfusion Medicine, Nara Medical University, Nara, Japan⁴⁾, The Center of Thrombosis and Hemostasis, Nara Medical University, Nara, Japan⁵⁾, Department of Pediatrics, Higashiosaka City Medical Center, Osaka, Japan⁶⁾, Department of Pediatrics, Osaka

Gyomeikan Hospital, Osaka, Japan⁷⁾, Department of Pediatrics, Japan Community Health Care Organization Hoshigaoka Medical Center, Osaka, Japan⁸⁾, Department of Blood Coagulation, Ogikubo Hospital, Tokyo, Japan⁹⁾, Department of Education Training Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan¹⁰⁾, Department of Laboratory Medicine, Tokyo Medical University, Tokyo, Japan¹¹⁾, Department of Infectious Diseases and Applied Immunology, IMSUT Hospital, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo, Tokyo, Japan¹²⁾, Department of Joint Surgery, IMSUT Hospital, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo, Tokyo, Japan¹³⁾, Department of Pediatrics, St. Marianna University School of Medicine, Kawasaki, Japan¹⁴⁾, Department of Pediatrics, Yokohama City Seibu Hospital, St. Marianna University School of Medicine, Yokohama, Japan¹⁵⁾, Department of Hematology, Hyogo College of Medicine, Nishinomiya, Japan¹⁶⁾, Division of Transfusion Medicine and Hemophilia Treatment Center, Hiroshima University Hospital, Hiroshima, Japan¹⁷⁾

Takeyama M^{1, 2)}, Ogiwara K¹⁾, Ozu N³⁾, Sasai K¹⁾, Kasahara M³⁾, Furuichi Y⁶⁾, Takase T⁷⁾, Nakagawa I⁸⁾, Fukutake K⁹⁾, Ishiguro A¹⁰⁾, Amano K¹¹⁾, Adachi E¹²⁾, Ono K¹⁴⁾, Nagae C¹⁴⁾, Yamashita A¹⁵⁾, Higasa S¹⁶⁾, Fujii T¹⁷⁾, Matsumoto M⁴⁾, Shima M^{1, 5)}, Nogami K¹⁾

67th American Society of Hematology(2025 年 12 月、Orlando, USA)

- Tissue factor pathway inhibitor-reduced and antithrombin-reduced hemophilia state exhibit different coagulation responses to bypassing agents[Poster]

Nara Medical University, Pediatrics, Kashihara, Nara, Japan¹⁾, KM Biologics Co., Ltd, Medical Affairs Section, Kumamoto, Kumamoto, Japan²⁾

Oh S¹⁾, Nakajima Y¹⁾, Takami E²⁾, Nakano H²⁾, Nogami K¹⁾

67th American Society of Hematology(2025 年 12 月、Orlando, USA)

- Human hepatocyte engraftment in F8KO TK-NOG mice: creating a novel hemophilia A mouse model with functional human coagulation cascade[Poster]

Product Research Department, Medical Affairs Division, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.¹⁾, Medicinal Biology of Thrombosis and Hemostasis, Nara Medical University²⁾, Central Institute for Experimental Medicine and Life Science³⁾, Department of Pediatrics, Nara Medical University⁴⁾

Matsumoto N^{1,2)}, Sakata A²⁾, Tatsumi K^{2, 3)}, Harada S^{1, 2)}, Kawasaki R^{1, 2)}, Goto M⁴⁾, Soeda T^{1,2)}, Shima M²⁾, Nogami K^{2, 5)}

67th American Society of Hematology(2025 年 12 月、Orlando, USA)

- 小さな命の現場から[その他]

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター 新生児集中治療部門

釜本 智之

大淀桜ヶ丘小学校 命の授業(2025 年 12 月、奈良県)

- A dual-targeting strategy to inhibit the development of neutralizing anti-FVIII antibodies in a murine model of hemophilia A[ポスター]

Department of Pediatrics, Nara Medical University¹⁾, Department of Immunology, Nara Medical University²⁾

Oda A¹⁾, Ogiwara K¹⁾, Kitabatake M²⁾, Ouji-Sageshima N²⁾, Hara A²⁾, Yasuike K²⁾, Ito T²⁾, Nogami K¹⁾

第 54 回 日本免疫学会(2025 年 12 月、兵庫県)

- Angiopoietin-like 4 regulates the pathogenesis of pulmonary fibrosis via the phenotypic conversion between myofibroblast and lipofibroblast[ポスター]

Department of Immunology, Nara Medical University¹⁾, Department of Pediatrics, Nara Medical University²⁾
Kitabatake M¹⁾, Hara A¹⁾, Yasuike K¹⁾, Furukawa R¹⁾, Oda A²⁾, Ouji-Sageshima N¹⁾, Ito T¹⁾

第 54 回 日本免疫学会(2025 年 12 月、兵庫県)

- Generation of liver sinusoidal endothelial-like cells secreting coagulation factor VIII from human iPS cells toward the cell-based therapy for hemophilia A[シンポジウム]

Advanced Medical Science of Thrombosis and Hemostasis, Nara Medical University, Japan
Tatsumi K

第 1 回 徳洲会国際再生医療シンポジウム(2025 年 12 月、神奈川県)

- 小さな命の現場から[その他]

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター 新生児集中治療部門
釜本 智之
白鳳短期大学 命の授業(2025 年 12 月、奈良県)

- ボランティアに支えられた 15 年[基調講演]

東大寺福祉事業団
富和 清隆

第 15 回 難病や障害を持つ子供とその家族への支援を考える市民交流セミナー 奈良親子レスパイトハウスの
15 年(2025 年 12 月、奈良県)

原著

- Hamada M, Sakurai Y, Tanaka I. Treatments for gastrointestinal symptoms in acute food protein-induced enterocolitis syndrome. Asia Pac Allergy15(3): 208-211, 2025
Kitagawa, D, Kogata S, Nakahata K, Kishida S, Kimura K, Yamauchi K, Yonekura T, Kitano T, Kasamatsu T, Shiraishi N, Suzuki S, Yamamoto A, Uejima R, Suzuki Y, Nakano A, Nakano R, Yano H, Maeda K, Nakamura F. First human case report of bloodstream infection caused by Kocuria indica in a patient with chronic idiopathic intestinal pseudo-obstruction. ASM Case Rep1(4): e00066-24, 2025
- Sakai K, Hamamura A, Yoshimura Y, Abe M, Ogawa Y, Tanaka K, Hattori N, Tokugawa T, Kanai R, Ikejiri F, Takeyama M, Taoka T, Fujita N, Kanaya M, Koh K, Shiragami H, Azumi H, Saito K, Matsumoto M. Therapeutic switch from plasma to recombinant ADAMTS13 for patients with congenital TTP from Japanese real-world data. Blood145(20): 2390-2395, 2025
- Kashiwakura Y, Nakajima Y, Horinaka K, Lopes TJS, Furuta Y, Yamaguchi Y, Baatartsogt N, Hayakawa M, Katakai Y, Uchiyama S, Nureki O, Nogami K, Ohmori T. Engineered coagulation factor VIII with enhanced

secretion and coagulation potential for hemophilia A gene therapy. *Blood* Nov 6: Online ahead of print, 2025

- Kawaguchi T, Mori T, Adachi K, Fujii J, Maegaki Y, Obata F. Effects of muse cell on a mouse model with acute encephalopathy. *Brain Behav* 15(1): e70245, 2025
- Miyamoto S, Shinkuma S, Yada K, Hamada K, Ogawa K, Nogami K, Asada H. PIVKA-II as a biomarker in pseudoxanthoma elasticum-like disorder with multiple coagulation factor deficiency: implications for vitamin K therapy. *Br J Dermatol* 193(1): 171–173, 2025
- Watakabe M, Fukuoka K, Ichimura K, Tanami Y, Kobayashi M, Kurihara J, Nakazawa A, Koh K. Molecular features reflect clinical outcomes after recurrence in medulloblastoma: a single-institution experience. *Childs Nerv Syst* 41(1): 287, 2025
- Sakata A, Tatsumi K, Matsumoto N, Mackman N, Harada S, Kawasaki R, Okuyama-Nishida Y, Soeda T, Nogami K, Shima M. Extravascular coagulation regulates haemostasis independently of activated platelet surfaces in an in vivo mouse model. *Commun Biol* 8(1): 390, 2025
- Nishikawa H, Kitano T, Kitagawa D, Murata M, Onishi M, Mori T, Hachisuka S, Okubo T, Yamamoto N, Onaka M, Suzuki R, Sekine M, Suzuki S, Nakamura F, Yoshida S. Laboratory markers among children with respiratory tract infection using a multiplex PCR test. *Diagn Microbiol Infect Dis* 113: 116922, 2025
- Tomioka K, Shima M, Saeki K. Prevalence of nonrestorative sleep before and during the COVID-19 pandemic: based on a nationwide cross-sectional survey among Japanese in 2019 and 2022. *Environ Health Prev Med*. 30: 6, 2025
- Kitano T, Daniel A. S, Matthew Z. S, Ian J. Saldanha, Daved A. T, Lilly E. Age-and sex-stratified risks of myocarditis and pericarditis attributable to COVID-19 vaccination: a systematic review and meta-analysis. *Epidemiol Rev* 47(1): 1–11, 2025
- Yamamoto N, Kuki I, Inoue T, Yamada N, Okazaki S, Shide-Moriguchi Y, Yoshida S. Suspected induction of epileptic negative myoclonus after lacosamide initiation. *Epilepsia* 66(10): e226–e231, 2025
- Dobson DVA, Holle LA, Tatsumi K, Rebuli ME, Mackman N, Wolberg AS, Jaspers I. Prothrombotic biomarkers are not altered by wood smoke: A pilot controlled exposure study. *FASEB Bioadv*. 7(7): e70038, 2025
- Otsuka S, Morimoto C, Nishio S, Morita S, Kikuchi D, Takahashi M, Kumakawa K, Arai Y, Sano H, Yoshimura H, Yamamoto N, Kondo S, Hasegawa M, Nishi T, Kitahara T, Usami S. The heterozygous p.A684V variant in the WFS1 gene is a mutational hotspot causing a severe hearing loss phenotype. *Genes* 16: 57, 2025
- Ogawa Y, Amano K, Sugao Y, Nosaka D, Murakami Y, Adachi H, Nogami K. Real-world data on patients with acquired haemophilia A in Japan undergoing rehabilitation or with low activities of daily living scores: the

- Amano K, Fujii T, Sawada A, Nagao A, Nagae C, Nojima M, Suzuki N, Kawano M, Shimura T, Sugao Y, Hattori N, Nogami K. TSUBASA Study: evaluating association of physical activity and bleeding events in people with haemophilia A without factor VIII inhibitors receiving emicizumab. *Haemophilia*31(4): 703–712, 2025
- Wheeler AP, Abraham A, Barnes C, Brown Frandsen R, d’Oiron R, Eichler H, Hampton K, López-Jaime FJ, Lyu CJ, Tavares CMM, Nogami K, Sutton C, Windyga J, Zulfikar B, Castaman G. Real-world unmet needs of patients with haemophilia A and haemophilia B with or without inhibitors: end-of-study results from the explorer6 non-interventional study. *Haemophilia*31(5): 903–911, 2025
- Kawasaki Y, Nakajima Y, Nogami K. Coagulation potential in haemostatic agents concomitant with low concentration of emicizumab under severe haemophilia A state. *Haemophilia*31(5): 949–956, 2025
- Ono K, Nagao A, Inagaki Y, Amano K, Goto M, Kaneda M, Makino K, Nagae C, Sawada A, Shirayama R, Suzuki N, Takeyama M, Yamasaki N, Takedani H. Managing haemophilic arthropathy in people with haemophilia in Japan: an informal consensus. *Haemophilia*31(5): 1054–1065, 2025
- Nagao A, Takeyama M, Ogiwara K, Sawada A, Maruyama Y, Matsuno R, Kobayashi E, Ishida N, Higasa S, Amano K, Nogami K, Nishida Y. Development of awareness materials to promote early diagnosis of undiagnosed von willebrand disease: integration of multidisciplinary perspectives based on a literature review. *Haemophilia*31(6): 1332–1335, 2025
- Nogami K, Nagae C, Yono M, Terasaka N. Safety, efficacy and treatment patterns of rIX-FP in previously untreated paediatric haemophilia B patients: a retrospective chart review in Japan. *Haemophilia*Nov 11: Epub, 2025
- Shima M, Fukutake K, Matsumoto M, Sugimura Y, Sugita C, Ji L, Kawano M, Matsushita T. Post-marketing surveillance of the safety and effectiveness of emicizumab in Japanese patients with congenital haemophilia A with inhibitors. *Haemophilia*Dec 12: Epub, 2025
- Onaka M, Kitano T, Yoshida S. Outbreak report of rotavirus gastroenteritis among remotely vaccinated travelers: A potential implication of booster vaccine for travelers to endemic countries. *Hum Vaccin Immunother*21(1): 2467475, 2025
- Kitano T, Yoshida S. Impact of inactivated influenza vaccination on health-related quality of life among Japanese healthcare workers. *Immun Inflamm Dis*13: e70266, 2025
- Kitano T, Asai Y, Koizumi R, Ohmagari N, Tsuzuki S. Gender differences in antibiotic prescriptions and healthcare visits among caregivers accompanying children with respiratory tract infections: a cross-sectional study. *Infect Dis Ther*14: 1547–1559, 2025

- Takeyama M, Sasai K, Miyaguchi Y, Ogiwara K, Furukawa S, Shimonishi N, Nakajima Y, Ueda H, Nogami K. The in vitro cross-reactivity and blood coagulation potential of recombinant porcine factor VIII in Japanese patients with acquired hemophilia A. *Int J Hematol*.121(1): 45–55, 2025
- Mizumachi K, Ogiwara K, Nakajima Y, Shimonishi N, Furukawa S, Takeyama M, Nogami K. Factor X consumption attenuates the coagulation effect of emicizumab: a case of severe hemophilia A treated with emicizumab and factor VIII-bypassing agents. *Int J Hematol*.121(1): 126–130, 2025
- Shimonishi N, Ogiwara K, Onishi K, Kawabe T, Nishio T, Nogami K. A clot waveform analysis-based system for differential diagnosis of prolonged activated partial thromboplastin time in plasma samples. *Int J Hematol*.121(2): 151–160, 2025
- Asano T, Morimoto A, Nakazawa A, Ueda T, Ogawa C, Sakata N, Sugimoto K, On J, Takahashi Y, Otsuki N, Taneyama Y, Hyakuna N, Ishihara T, Matsumine A, Shioda Y, Sakamoto K, Nakazawa Y, Yasumi T, Doi T, Koga Y; Histiocytosis Study Group of the Japanese Society of Pediatric Hematology/Oncology. Retrospective nationwide survey of pediatric RDD in Japan: a high prevalence of mutations in the kinase pathway genes. *Int J Hematol*.122(1): 128–137, 2025
- Kajimoto T, Nakajima Y, Tsujii N, Nogami K. In vitro evaluation of global coagulation potential of emicizumab and warfarin using rotational thromboelastometry. *Int J Hematol*.122(3): 381–391, 2025
- Katayama S, Moriya K, Imamura T, Tamefusa K, Sakaguchi K, Ishihara T, Nishi M, Usami I, Hama A, Hasegawa D, Sato A, Suenobu S, Moriya-Saito A, Horibe K, Hara J. Outcome of chemotherapy dose reduction in overweight Japanese children with acute lymphoblastic leukemia. *Int J Hematol*.Nov 10: Epub, 2025
- Yabe M, Furukawa S, Takeyama M, Sasai K, Shimonishi N, Nakajima Y, Ogiwara K, Nogami K. Emicizumab enhances the ex vivo coagulant potential in plasma samples from patients with von Willebrand disease. *Int J Hematol*. Nov 11: Epub, 2025
- Miyatake T, Takeyama M, Horiuchi K, Furukawa S, Ogiwara K, Nogami K. Comprehensive anticoagulant effect of heparinoid in blood samples from patients with hemophilia. *Int J Hematol*.Nov 26: Epub, 2025
- Yoshioka A, Shimomura D, Morita M, Kono A, Matsumoto T, Kondo H, Shimada M, Kamioka M, Kumano O. Evaluation of coagulation and fibrinolysis mechanisms in deep vein thrombosis using clot-fibrinolysis waveform analysis. *Int J Hematol*.147(3): 510–519, 2025
- Nihira H, Nakajima D, Izawa K, Kawashima Y, Shibata H, Konno R, Higashiguchi M, Miyamoto T, Nishitani-Isa M, Hiejima E, Honda Y, Matsubayashi T, Ishihara T, Yashiro M, Iwata N, Ohwada Y, Tomotaki S, Kawai M, Murakami K, Ohnishi H, Ishimura M, Okada S, Yamashita M, Morio T, Hoshino A, Kanegane H, Imai K, Nakamura Y, Nonoyama S, Uchiyama T, Onodera M, Ishikawa T, Kawai T, Takita J, Nishikomori R, Ohara O, Yasumi T.. Dried blood spot proteome identifies subclinical interferon signature in neonates with type I

interferonopathy. *J Allergy Clin Immunol*156(2): 473–479, 2025

- Takaoka Y, Tsurinaga Y, Hiraguchi Y, Hamada M, Nakano A, Kawakami T, Okafuji I, Iwakoshi N, Doi M, Otsuka K, Sugimoto Y, Iba N, Kumon J, Ueno R, Nakano T, Yamaguchi T, Fukasawa Y, Shigekawa A, Yoshida Y, Kameda M. Assessing diagnostic tests for shrimp allergy in children: A multicenter trial. *J Allergy Clin Immunol Glob.* 4(3): 100471, 2025
- Ogiwara K, Furukawa S, Inaba K, Sasai K, Nakajima Y, Shimonishi N, Kitazawa T, Nogami K. Insights from in vitro global assays on possible doses of concomitant hemostatic agents in the presence of NXT007 in hemophilia A. *J Thromb Haemost.* 23(7): 2164–2177, 2025
- Furukawa S, Baatartsogt N, Kawamura T, Horiuchi K, Doi M, Kashiwakura Y, Ohmori T, Nogami K. The factor (F)VIII K1693N mutation (FVIII–Nara) in a patient with moderate hemophilia A confers resistance to thrombin-catalyzed cleavage at Arg1689 involving P4' position. *J Thromb Haemost.* 23(8): 2461–2472, 2025
- Sambe T, Miwa T, Yoneyama Y, Ishida T, Yamazaki T, Shima M. A first-in-human study of NXT007, a next-generation, activated factor VIII-mimetic bispecific antibody, in healthy participants. *J Thromb Haemost.*23(10): 3098–3110, 2025
- Kitano T, Yoshida S. Comparative effectiveness of adjunctive rifampicin versus gentamicin for prosthetic valve endocarditis due to staphylococcus aureus. *JAC Antimicrob Resist*7(6): dlad246, 2025
- Kitagawa D, Nishihara S, Murata M, Onishi M, Mori T, Hachisuka S, Okubo T, Yamamoto N, Nishikawa H, Onaka M, Suzuki R, Suzuki S, Yamamoto A, Uejima R, Nakayama F, Yoshida S, Kitano T. PCR sensitivity for *Mycoplasma pneumoniae* detection in nasopharyngeal and oropharyngeal swabs: a comparative study. *J Clin Microbiol*63(8): e0045825, 2025
- Hashimoto E, Yoshida S, Kitano T. Clinical outcome comparison between adjunctive clindamycin vs. linezolid for invasive group A streptococcal infection . *J Glob Antimicrob Resist*Dec 22: Epub, 2025
- Kitano T, Tsuzuki S, Fukuda H, Yoshida S. Long-term impact of nirsevimab on prevention of respiratory syncytial virus infection using a real-world global database. *J Infect*91: 106652, 2025
- Kitano T, Motoki T, Onaka M, Murata M, Onishi M, Mori T, Hachisuka S, Okubo T, Yamamoto N, Nishikawa H, Suzuki R, Yoshida S. A questionnaire survey for Japanese parents on intention to vaccinate their children against COVID-19 and influenza. *J Infect Chemother*31: 102693, 2025
- Suzuki R, Mori T, Hachisuka S, Okubo T, Yamamoto N, Nishikawa H, Onaka M, Yoshida S, Kitano T. Change of pediatric quality of life following inactivated influenza vaccination using EuroQol-5 dimensions–youth. *J Infect Chemother*Dec 10: Epub, 2025

- Murata M, Nishihara S, Kitagawa D, Onishi M, Mori T, Hachisuka S, Okubo T, Yamamoto N, Nishikawa H, Onaka M, Suzuki R, Yamamoto A, Uejima R, Suzuki S, Nakamura F, Yoshida S, Kitano T. Clinical impact of rapid test for macrolide-resistance gene mutation among cases with *Mycoplasma pneumoniae* in Japan. *J Infect Public Health*18: 102930, 2025
- Kitano T, Yoshida S. Clinical characteristics of seven dimorphic mycoses between 2015 and 2025 using a large global database. *J Infect Public Health*Dec 3: Epub, 2025
- Kitano T, Tsuzuki S. Impact of influenza-like illnesses on health state utility value among Japanese children and adults. *J Patient Rep Outcomes*9: 83, 2025
- Abe Y, Hamasaki T, Natsume J, Mogami Y, Murayama K, Shiraishi H, Abe Y, Kumada S, Tanaka R, Ihara K, Sakakibara T, Okazaki Y, Nakagawa H, Takahashi K, Yamauchi M, Nakajima M, Ohtake A. Efficacy and safety of 5-aminolevulinic acid hydrochloride combined with sodium ferrous citrate in pediatric patients with leigh syndrome and central nervous system disorders: an initial exploratory trial with a double-blind placebo-controlled period, followed by an open-label period and a subsequent long-term administration study. *Life (Basel)*15(8): 1168, 2025
- Hagiwara Y, Nakamura T, Shima H, Tani Y, Takahashi Y, Sonoki K, Moroi K, Yoshida R. 30 second screening test and education reduce chronic pain incidence after blood donation : Large prospective observational study from Japan. *Medicine (Baltimore)*104(6): e41491, 2025
- Kitagawa D, Kitano T, Kasamatsu T, Shiraishi N, Yasuda M, Okada M, Suzuki S, Sekine M, Yamanishi R, Mukai A, Uejima R, Suzuki Y, Nakano A, Nakano R, Yano H, Nakamura F, Maeda K. Impact of multiplex polymerase chain reaction testing in patients with bacteremia. *Microbiol Spectr*13(11): e0198025, 2025
- Levine AB, Bennett J, Patil P, Burns I, Siddaway R, Li C, Haizel-Cobbina J, Rana M, Yuditskiy R, Son A, Nakano Y, Patel P, Ho IC, Ku M, Lyons AT, Velázquez Vega JE, Schniederjan MJ, Erker C, Cacciotti C, Santi M, Nelson EJ, Cheng S, Dunham C, Wilson B, Black K, Van Landeghem F, Nobre L, Eisenstat DD, Stücklin ASG, Weiser A, Larouche V, Giannakouros P, Fonseca A, Williamson L, Fernandes IL, Plant-Fox AS, Fleming A, Campbell S, Mushtaq N, Bukhari SI, Minhas K, Graham RT, Raskin S, Jadrijevic-Cvrlje F, Ludlow L, Macneil MV, Mulcahy-Levy JM, Demarsh S, Fukuoka K, Yamasaki K, Suzuki T, Ohka F, Kawamura A, Arakawa Y, Ishihara T, Yamasaki F, Hansford JR, Luck A, Nasrallah MP, Toledano H, Masoud RM, Lassaletta A, Blasco-Santana L, Kilday JP, Talianski A, Davies C, Johnston J, Hale AT, Dirks PB, Rutka JT, Dewan MC, Tabori U, Hawkins CE. Integrated clinical and molecular landscape of disseminated pediatric low-grade glioma. *Neuro Oncol*28(2): 535–551, 2025
- Hamada M, Kameda M, Takaoka Y, Ueno R, Akagawa S, Kawakami T, Yagi Y. Evaluation of the incidence of systemic symptoms in PR-10-related pollen-food allergy syndrome in Western Japan. *Pediatr Allergy Immunol*.36(5): e70104, 2025
- Ishihara T, Onishi T, Osone S, Imamura T, Matsumoto N, Suzuki K, Arakawa Y, Miyamura T, Tomizawa D, Nogami K. Hemostatic dynamics mainly based on hypofibrinolysis during early-phase interfant-type

chemotherapy in three infants with acute lymphoblastic leukemia: results from Japan children's cancer group thrombALL-MLL-17. *Pediatr Blood Cancer*.72(3): e31524, 2025

- Toyoshima K, Aoki H, Katsumata K, Sato Y, Inoue H, Ito M, Amari S, Maruyama H, Arahori H, Kondo T, Kim K, Yamoto M, Saito T, Okuyama H, Usui N, Terui K, Nagata K; Japanese Congenital Diaphragmatic Hernia Study Group. Isolated congenital diaphragmatic hernia and three-year neurodevelopmental outcomes. *Pediatr Res*98(2): 690–696, 2025
- Arakawa Y, Sato Y, Uehara S, Watakabe M, Aoki T, Sato H, Hoshi R, Imai T, Yagyu S, Saeki I, Kano M, Keino D, Nomura M, Koh K, Koga Y, Kosaka Y, Hiyama E, Terashima K, Kinoshita Y, Ono S, Kuroda T. Retro-spective study of stage IV extracranial germ cell tumors: a report from the Japan Children's Cancer Group. *Pediatr Int*67(1): 1–8, 2025
- Nakano A, Yano E, Takaoka Y, Iida Y, Hashimoto N, Takagawa K, Moriyama T. A case of anaphylaxis in an infant due to inhalation of soybean hulls. *Pediatr Int*67: e70049, 2025
- Matsumoto T, Tujii N, Shimomura D, Kouno A, Suzuki T, Shinohara S, Arai N, Kurono H, Kumano O, Kamioka M. Clarification of fibrin generation and degradation reaction processes of clot-fibrinolysis waveform in hemorrhagic disorders. *PLoS One*20(8): e0320111, 2025
- Kitano T, Tsuzuki S. Assessment of willingness to pay for a quality-adjusted life year in the post COVID-19 pandemic era in Japan. *Public Health*241: 55–59, 2025
- Kitano T, Tsuzuki S. Assessment of cost-effectiveness threshold using a double-bounded dichotomous choice model. *Public Health Pract*Dec 11:11: 100705, 2025
- Fujii T, Nogami K, Sawada A, Nagao A, Nagae C, Nojima M, Suzuki N, Kawano M, Shimura T, Sugao Y, Amano K. TSUBASA study: evaluation of the quality and content of daily life of people with hemophilia A without factor VIII inhibitors on prophylactic treatment with emicizumab. *Res Pract Thromb Haemost*.9(5): 102971, 2025
- Oh S, Nakajima Y, Takami E, Nakano H, Nogami K. Factor X and combined factor VIIa/factor X augment coagulation potential in a plasma model of antithrombin-reduced hemophilia. *Res Pract Thromb Haemost*. 9(6): 103172, 2025
- Shima M, Takedani H, Kitsukawa K, Taki M, Ishiguro A, Nagae C, Nagao A, Nosaka D, Kyogoku Y, Oki H, Iwasaki K, Nogami K. AOZORA study: 3-year interim analysis of safety and joint health in pediatric people with hemophilia A receiving emicizumab prophylaxis. *Res Pract Thromb Haemost*9(8): 103228, 2025
- Osuna M, Nakajima Y, Takami E, Nakano H, Nogami K. Augmented emicizumab-driven coagulation potential in hemophilia A state by in vitro and in vivo supplementation of combined factors IX and X. *Res Pract Thromb Haemost*.10(1): 103329, 2025

- Wada K, Takeuchi A, Katayama Y, Ohkawa N, Kantake M, Fujioka K, Nishikubo T, Yamamoto Y, Yamada Y, Yoshimoto S, Sumi K, Ioroi T, Mure T, Wada N, Nakano Y, Takasao N, Tada K, Yamamoto T, Hirai H, Sato Y, Ide H, Kusuda S.. Combined treatment with mesenchymal stem cells and therapeutic hypothermia for neonatal hypoxic ischemic encephalopathy: a phase 1/2 randomized trial. *Sci Rep.* 15(1): 16302, 2025
- Mawarikado Y, Uchihashi Y, Inagaki Y, Ogawa M, Uchihara Y, Seriu N, Ishida Y, Kobayashi Y, Sakata A, Nogami K, Shima M, Tanaka Y, Kido A. Relationship between history of falls and foot pressure centre parameters during gait and stance in patients with lower-limb osteoarthritis. *Sci Rep.* 15(1): 26723, 2025
- Matsuda M, Shimomura D, Suzuki T, Tabuchi Y, Kurono H, Nishi K, Arai N, Hoshiyama S, Kamioka M, Moriyama M, Matsumoto T. Deep learning model for screening causes of activated partial thromboplastin time prolongation using clot waveform analysis at multiple wavelengths. *Sci Rep.*15(1): 32336, 2025
- Kitano T, A Salmon D, Z Dudley M, J Saldanha I, A Thompson D, Engineer L. A systematic review and meta-analysis of health-state utility values for infectious diseases with pandemic potential and associated vaccine adverse reactions. *Science Direct*28(8): 1280–1287, 2025
- Shimizu K, Nakajima Y, Takami E, Nakano H, Nogami K. Additional factor X enhances emicizumab-driven coagulation function in patients with hemophilia A and hemophilia A mice. *Thromb Haemost.* 125(1): 21–32, 2025
- Oda A, Furukawa S, Kitabatake M, Ouj-Sageshima N, Ito T, Takahashi R, Kawamura T, Nakajima Y, Shimonishi N, Ogiwara K, Shima M, Nogami K. Generation of a severe hemophilia A humanized mouse model capable of inducing an anti-FVIII immune response. *Thromb Haemost.* 125(5): 435–446, 2025
- Shima M, Suzuki N, Nishikii H, Amano K, Ogawa Y, Kobayashi R, Ozaki R, Yoneyama K, Mizuno N, Sakaida E, Saito M, Okamura T, Ito T, Hattori N, Higasa S, Seki Y, Nogami K. Final analysis results from the AGEHA study: emicizumab prophylaxis for acquired hemophilia A with or without immunosuppressive therapy. *Thromb Haemost.* 125(5): 449–459, 2025
- Mizumachi K, Takeyama M, Horiuchi K, Nogami K. Structural conformation and the binding of factor VIII R2159C (FVIII-Ise) mutated in the C1 domain to phospholipid. *Thromb Haemost.*125(12): 1216–1225, 2025
- Uchihashi Y, Noda T, Inagaki Y, Ogiwara K, Mawarikado Y, Nishioka Y, Myojin T, Amano K, Shirahata A, Nogami K, Kido A, Imamura T. The proportion of young male hemophilia patients who underwent ultrasound examinations: an observational study using a nationwide claims database. *Thromb J*23(1): 34, 2025
- Mawarikado Y, Sakata A, Shima M, Hosoda C, Matsumoto N, Kawasaki R, Ogiwara K, Furukawa S, Shimonishi N, Soeda T, Tatsumi K, Inagaki Y, Kido A, Nogami K. Infrared thermography for detecting compensatory load in people with haemophilia: a cross-sectional study. *Thromb J.*23(1): 112, 2025
- Kitano T, Daniel A. S, Matthew Z. D, Ian J. S, Joseph F. L, J. Matthew A, David A. T, Engineer L. Individual vs societal perspectives: implications on quantitative benefit-risk assessment of vaccination. *Expert Rev*

- Yoshino G, Okanishi T, Yamada H, Kawaguchi T, Umeda M, Arai Y, Maegaki Y. Use of gabapentin for paroxysmal sympathetic hyperactivity in three children with severe motor and intellectual disability due to neonatal hypoxic ischemic encephalopathy. Yonago Acta Med.68(3): 275-279, 2025
- Sakakibara T, Nishikubo T, Yasuhara H, Kamamoto T., Uchida Y, Takahashi Y, Kanehiro H. Atelosteogenesis(atelosteogenesis with severe tracheobronchomalacia). Jounal of Nara Medical Association.75(4.5.6): 33-37, 2025
- 中河いよう,田村 玲子,相馬 良子,杉本有紀子,松尾 康史. 2021年から2024年に当科で加療した回避・制限性食物摂取症6例の検討. 大阪小児科医会会報. 215: 33-36, 2025
- 吉本 知史, 濱田 匡章, 佐々木 彩, 川崎 有輝, 山口 侑加, 吉川 侑子, 川口 達也, 井崎 和史, 道之前 八重, 田中 一郎, 石川 智朗. サルモネラ腸炎に伴う急性腎障害(KDIGO stage 3)に利尿剤が奏効し急性血液浄化療法を回避し得た1例. 小児科. 66(11): 1194-1198, 2025
- 野上 卓弥, 土井 政明, 中井 弘, 松浦 玲, 柳本 嘉時, 新宮領大貴, 辻本 力歩, 藤野 真帆, 柳野 智, 芳田 龍太, 能村 賀子, 古市 康子. 行動特性や家庭環境が関与した神経発達症児の重症便秘に多職種による包括的支援が奏効した学童例. 小児科臨床. 78(6): 897-903, 2025
- 梶本 昂宏, 辻井 信之, 吉澤 弘行, 利根川 仁, 西久保敏也, 野上 恵嗣. 左室拡張障害・左心耳内血栓を合併し,卵円孔早期閉鎖が疑われ,動脈管瘤を合併した1例. 心臓. 57(8): 716-722, 2025
- 北風 真子, 西山 敦子, 吉澤 弘行, 池田 衣里, 西岡 仁美, 田口 真輝. 新生児マススクリーニングを契機に発見された甲状腺ホルモン不応症の1例. 奈良県西和医療センター医学雑誌. 12: 56-59, 2025
- 小田切理香, 井口 晶裕, 坂本 淳, 野上 恵嗣, 堀田多恵子, 大賀 正一, 石黒 精. リバーロキサバン投与時に包括的凝固機能を評価したアンチトロンビン欠乏症児. 日本小児血液・がん学会雑誌. 61(5): 406-409, 2025
- 渡壁 麻依, 荒川ゆうき, 入倉 朋也, 石川 貴大, 金子 綾太, 本田 護, 三谷 友一, 窪田 博仁, 森 麻希子, 福岡 講平, 大嶋 宏一, 康 勝好. 難治性小児免疫性血小板減少症に対してミコフェノール酸モフェチルが奏効した1例. 日本小児血液・がん学会誌. 62(1): 63-67, 2025
- 山田 裕也, 安原 肇, 渡辺しおか, 竹田 善紀, 扇谷 綾子. 医療用医薬品の添付文書記載要領の改訂に伴う, 授乳婦に関する記載内容の変化. 日本周産期・新生児医学会雑誌. 61(2): 304-310, 2025
- 森 宇宏, 山本 直寛, 岡村 卓実, 山田 祐也, 鈴木 里香, 西川 宏樹, 大仲 雅之, 西山 敦子, 吉田さやか. MRI異常が長期間持続した再発性有痛性眼筋麻痺性ニューロパチーの1例. 日本小児救急医学会雑誌. 24(1): 41-44, 2025

- 中山竜之介, 土井 政明, 中井 弘, 銭谷 成剛, 高間 勇一, 佐々木隆士, 古市 康子. 赤色尿を主訴として来院し, 胆汁性嘔吐を契機に診断しえた遅発性先天性横隔膜ヘルニアの乳児例. 日本小児救急医学会雑誌. 24(3): 498-502, 2025
- 松浦 玲, 土井 政明, 古市 康子, 中井 弘. MRSA 伝染性膿痂疹による腋窩化膿性リンパ節炎の1例. 日本小児外科学会雑誌. 61(5): 828-832, 2025
- 川崎 有輝, 柳本 嘉時, 濱田 匡章, 桐村 章大, 田中 一郎. 不安定な養育環境を背景に電解質異常をともなう回避・食物制限摂取症を発症した1例. 日本小児心身医学会雑誌. 33(4): 549-554, 2025
- 岡本 真代, 中農 昌子. 小児アレルギー患者の移行準備に関する現状調査 ～移行準備状況評価アンケート(TRAQ)を用いて～. 日本小児臨床アレルギー学会誌 . 23(1): 11-18, 2025

総説

- Yada K, Nogami K. Pharmacokinetic evaluation of efanesoctocog alfa: breakthrough factor VIII therapy for hemophilia A. Expert Opin Drug Metab. 21(1): 5-14, 2025
- 矢田 弘史. 徹底分析シリーズ:血漿分画製剤◆血漿分画製剤オーバービュー 臨床現場で活躍する多様な血漿分画製剤. LiSA (Life Support and Anesthesia). 32(2): 154-160, 2025
- 荻原 建一. CWA(clot waveform analysis:凝固波形解析)の UP TO DATE(第4回) modified CWAとCFWA. Thrombosis Medicine. 15(1): 53-58, 2025
- 松本 智子. AIによる凝固波形解析(CWA)の実用化にむけて. Thrombosis Medicine. 15(2): 131-134, 2025
- 野上 恵嗣. 【止血・血栓・凝固の最新知見-研究と臨床を繋ぐ】出血性疾患 病態の解明と診断,治療の進歩 血友病 最近の治療の進歩. 医学のあゆみ. 294(9): 715-719, 2025
- 荻原 建一. 【止血・血栓・凝固の最新知見-研究と臨床を繋ぐ】出血性疾患 病態の解明と診断,治療の進歩 後天性血友病 診療ガイドライン(2017改訂版)以降の進歩と課題. 医学のあゆみ. 294(9): 735-739, 2025
- 西村 龍夫. 外来での離乳食指導が食物アレルギー予防の肝です. 外来小児科. 28(1): 56-63, 2025

- 荻原 建一. 【小児の出血・凝固異常の診断と治療】出血・凝固に関連する新たな治療 血友病治療薬. 小児科診療. 88(6): 733-740, 2025
- 大西 智子, 木村 武司. 臨床現場における Workplace-Based Assessment の実践と展望. 小児内科. 57(9): 1143-1146, 2025
- 野上恵嗣. クリニック・在宅で診る血液疾患-できること,できないことを見直そう[Chapter 3] クリニック・在宅診療でできる血液疾患の慢性期治療 専門施設からのメッセージ 血友病. 内科. 136(4): 889-893, 2025
- 野上 恵嗣. 病気のはなし 血友病. 検査と技術. 53(12): 1276-1280, 2025
- 松本 智子. 第 VIII 因子(FVIII)欠乏(先天性血友病 A・後天性血友病 A). 臨床検査. 69(2): 128-134, 2025
- 下西 成人. 中等症・軽症血友病. 日本血栓止血学会誌. 36(1): 40-47, 2025
- 中島 由翔, 野上 恵嗣. Emicizumab のモニタリングについて. 日本血栓止血学会誌. 36(1): 48-54, 2025
- 鈴木 優子, 内場 光浩, 窓岩 清治, 浦野 哲盟, 岩城 孝行, 藤井 聡, 森下 英理子, 野上 恵嗣, 出血性線溶異常症診断基準作成委員会, 日本血栓止血学会学術標準化委員会血栓溶解部会. 日本血栓止血学会 出血性線溶異常症診断基準. 日本血栓止血学会誌. 36(1): 61-67, 2025
- 野上 恵嗣. 多面的な視点から見る von Willebrand 因子(VWF):血液凝固・病態生理の鍵 VWF と凝固第 VIII 因子. 日本血栓止血学会誌. 36(4): 476-480, 2025
- 藤村 吉博, 関根 英治, 小亀 浩市, 林 智也, 櫻井 嘉彦, 松井 太衛. 多面的な視点から見る von Willebrand 因子(VWF):血液凝固・病態生理の鍵 VWF と補体第二経路. 日本血栓止血学会誌. 36(4): 493-504, 2025

- 下西 成人. [2025 年度日本血栓止血学会 学術奨励賞] 深部静脈血栓症を発症した A2086D および W1920R 変異に伴う第Ⅴ因子関連抗凝固機序の障害. 日本血栓止血学会誌. 36(4): 552-557, 2025

- 天野 景裕, 藤井 輝久, 澤田 暁宏, 長尾 梓, 長江 千愛, 野島 正寛, 鈴木 伸明, 河野 美佳, 志村 朋美, 菅尾 宜正, 服部 尚人, 野上 恵嗣. 私達の最新論文 エミシズマブの投与にて,どれだけの身体活動ができるのかを知りたい! Tsubasa Study の紹介. 日本血栓止血学会誌. 36(5): 682-684, 2025

- 廻角 侑弥, 坂田 飛鳥, 嶋 緑倫, 野上 恵嗣. 新しい医療モダリティシリーズ 良好な止血管理下にある現代の血友病患者の筋骨格機能. 日本血栓止血学会誌. 36(6): 781-785, 2025

- 松本 智子. 凝固波形解析(CWA)を用いた APTT における AI 活用の最前線. 日本検査血液学会雑誌. 26(3): 451-456, 2025

- 辰巳 公平. 組織因子研究に関するアップデート. 日本産婦人科・新生児血液学会誌. 34(2): 35-44, 2025

- 古川 晶子, 野上 恵嗣. 血友病の周産期・新生児管理の現状と課題を再考する 新生児期・乳児期早期における血友病の管理. 日本産婦人科・新生児血液学会誌. 34(2): 75-82, 2025

- 西村 龍夫, 牟田 広実. プライマリ・ケアでの食物アレルギー予防[日本外来小児科学会推薦総説]. 日本小児科学会雑誌. 129(12): 1421-1431, 2025

- 野上 恵嗣. 血友病治療の最新の進歩 先天性血友病 治療の進歩 新規薬剤も含めて(解説). 日本内科学会雑誌. 114(7): 1233-1238, 2025

- 武山 雅博. 知っておきたいことア・ラ・カルト von Willebrand 病. 内科総合誌 Medical Practice. 5: 784-785, 2025

- 野上 恵嗣. 治療法の再整理とアップデートのために 専門家による私の治療 血友病. 日本医事新報. 5303: 49-51, 2025
- 野上 恵嗣. 血友病治療の新時代 - New Era of Hemophilia Treatment -. 奈良県医師会 医学会年報. 38(1): 5-10, 2025
- 石川 智朗. ネフローゼ症候群と血栓症. 腎と透析. 99(1): 96-100, 2025

著書・その他

- 安原 肇. 新生児のアセスメント II. 直接授乳に補足が必要なとき. NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会 編 母乳育児支援スタンダード 第3版.: 174-180, 2025
- 石川 智朗. 急速進行性糸球体腎炎. 小児診療 Knowledge & Skill. : 212-215, 2025
- 渡壁 麻依. 小児血液疾患診療マニュアル 第11章 血小板と血栓止血の異常 SECTION 3 後天性凝固異常. 小児血液疾患診療マニュアル.: 332-338, 2025
- 荻原 建一. 抗凝固因子を含む凝固メカニズム. Haemophilia Insight. 8: 8-9, 2025
- 武山 雅博. 血友病の方とそのご家族へ For Tomorrow 楽しく学校生活を過ごすために 学童編. 藤本製薬株式会社.: , 2025
- 石原 卓. 大学病院における子ども療養支援士の導入. 子ども療養支援協会通信. 39: 2-4, 2025
- Osuna M, Nogami K. Pediatric and neonatal thrombosis & hemostasis. the 33rd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis SSC2025 学術報告. 2025
- 高橋 幸博. 病院紹介①東大寺福祉療育病院. 奈良県小児科医会報.: 4-6, 2025

- 河原 信吾. 特別講演「新生児マススクリーニングー奈良県における現状ー」. 奈良県小児科医会報. : 10, 2025
- 川口 達也. 5歳児健診の診察のポイントや注意点. 奈良県小児科医会報. : 15-17, 2025
- 西山 優. 〜マラソンと医師の二刀流〜. 奈良県小児科医会報. : 20-21, 2025
- 野上 恵嗣, 荻原 建一, 古川 晶子. 奈良県立医科大学における血友病診療と診療連携体制. New Stage of Hemophilia(中外製薬株式会社). : 1-9, 2025
- 大西 智子. コーネル大学病院 小児科留学(Clinical Observer Program)報告. 奈良県医師新報. 883: 53-55, 2025
- 富和 清隆. 病気や障害と生きる子と親に“善き出逢い”を. 致知. 46: 44-47, 2025
- 嶋 緑倫. 医科大学における研究マインドの育成. 先進医薬年報. 26: 6-7, 2025
- 武山 雅博. Editorial. 日本血栓止血学会誌. 36(1): 1, 2025
- 野上 恵嗣. 研究四方山話 私の研究人生からわかったこと. 日本血栓止血学会誌. 36(1): 157-158, 2025
- 長江 千愛, 武山 雅博, 小川 孔幸. 2024 Hot Topics 出血グループ. 日本血栓止血学会誌. 36(1): 171-174, 2025
- 天野 景裕, 藤井 輝久, 澤田 暁宏, 長尾 梓, 長江 千愛, 野島 正寛, 鈴木 伸明, 河野 美佳, 志村 朋美, 菅尾 宜正, 服部 尚人, 野上 恵嗣. エミシズマブの投与にて、どれだけの身体活動ができるのかを知りたい！ーTSUBASA Study の紹介ー. 日本血栓止血学会誌. 36(5): 682-684, 2025
- 三谷 成二. 凝固第Ⅷ因子産生能を有するヒト iPS 細胞由来肝類洞内皮細胞の効率的な分化誘導法の開発. 日本血栓止血学会誌. 36(5): 685-687, 2025

受賞等

- Shima Midori
ISTH Esteemed Career Awards (International Society on Thrombosis and Haemophilia)
- 野上 恵嗣
第 67 回日本小児血液・がん学会学術集会優秀演題賞 (日本小児血液・がん学会)
- 下西 成人
第 30 回(2025 年度)学術奨励賞受賞(日本血栓止血学会)
- 小田 朗永
令和 7 年 優秀ポスター賞(日本血液学会)
- 大西 智子
第 14 回女性研究者学術研究奨励賞(奈良県立医科大学)
- 下西 成人
2025 年度 小児科学会奈良地方会優秀論文賞(日本小児科学会奈良地方会)

研究事業研究費

- 令和7年度 文部科学省科学研究費助成事業 基盤研究 C
血液凝固の第Ⅷ因子制御に基づく血友病 A 及び血栓性疾患の新規治療薬開発の基礎的研究
研究代表者 野上 恵嗣 1,300 千円
- 令和7年度 文部科学省科学研究費助成事業 基盤研究 C
炎症性肺疾患における VWF およびその関連因子の関与の解明および治療応用
研究代表者 辰巳 公平 1,400 千円
- 令和7年度 文部科学省科学研究費助成事業 基盤研究 C
血管透過性亢進病態における血管外凝固第 IX 因子の役割解明
研究代表者 坂田 飛鳥 1,040 千円
- 令和7年度 文部科学省科学研究費助成事業 基盤研究 C
脾臓内・外の抗 FVIII 応答制御による血友病 A インヒビター産生消失への挑戦
研究代表者 小田 朗永 1,430 千円
- 令和7年度 文部科学省科学研究費助成事業 基盤研究 C
血友病の年齢による凝血学的変化の解明と、「止血」と「抗血栓」併用の治療戦略の検討
研究代表者 大西 智子 1,560 千円
- 令和 7 年度 文部科学省科学研究費助成事業 若手研究
血栓症を呈した凝固第 V 因子の変異における凝固バランス機構の解明
研究代表者 下西 成人 1,560 千円

- 令和7年度 文部科学省科学研究費助成事業 若手研究
包括的血液凝固解析による小児特発性ネフローゼ症候群の血液凝固病態の解明
研究代表者 石川 智朗 1,170 千円
- 令和7年度 文部科学省科学研究費助成事業 若手研究
血友病 A 治療におけるインヒビター発生抑制を目指した分子細胞免疫学的解析
研究代表者 古川 晶子 1,430 千円
- 令和7年度 文部科学省科学研究費助成事業 若手研究
血友病 A 治療における高機能型第 FVIII 因子製剤の開発の基礎研究
研究代表者 中島 由翔 2,210 千円
- 令和7年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 学術変革領域研究 A
- 止血異常症・血栓症に対する精密高分子を用いた治療方法の創出
研究代表者 嶋 緑倫 16,250 千円
- 令和7年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 学術変革領域研究 A
- 止血異常症・血栓症に対する精密高分子を用いた治療方法の創出
研究分担者 辰巳 公平 2,350 千円 坂田 飛鳥 1,650 千円
- 令和7年度 科学研究費助成事業 学術変革領域研究 B
核酸および高精度分離法を利用する精密高分子の進化システム(進化システム)
研究分担者 坂田 飛鳥 1,650 千円
- 令和7年度 文部科学省科学研究費助成事業 基盤研究 B
肺線維症における病原性線維芽細胞の持続活性化制御による新規治療戦略の確立
研究分担者 小田 朗永 200 千円
- 令和7年度 文部科学省科学研究費助成事業 基盤研究 C
特発性肺線維症合併肺癌における腫瘍と線維化を同時制御する新たな治療戦略の開発
研究分担者 小田 朗永 200 千円
- 令和7年度 文部科学省科学研究費助成事業 基盤研究 C
ヒストンメチル化酵素 SETDB2 が関与する血管内皮細胞の細胞死メカニズム
研究分担者 小田朗永 200 千円
- 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)難治性疾患実用化研究事業
アンチトロンビン欠乏症に対する二重特異性 DNA アプタマー薬の開発
研究分担者 坂田 飛鳥 31,000 千円
- 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)難治性疾患実用化研究事業
血友病が抱える課題の解決を目指した新規治療法・診療体制の創出
研究分担者 野上 恵嗣 16,900 千円

- 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED) 橋渡し研究プログラム
備蓄・緊急投与が可能な人工赤血球製剤の医師主導治験
研究分担者 野上 恵嗣 500 千円
- 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED) 革新的がん医療実用化研究事業
小児から成人をシームレスに対象とした B 前駆細胞性急性リンパ性白血病に対する前方
視的臨床試験による標準治療の開発研究
研究分担者 石原 卓 195 千円
- 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED) 成育疾患克服等総合研究事業
新生児低酸素性虚血性脳症の LOX-1 による重症度診断と中和抗体による治療法の開
発
研究分担者 榊原 崇文 319 千円
- 令和 7 年度厚生労働省科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業
HIV 感染症および血友病におけるチーム医療の構築と医療水準の向上を目指した研究
研究分担者 野上 恵嗣 3,000 千円
- 令和 7 年度厚生労働省科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業
HIV 感染症及びその併存疾患や関連医療費の実態把握のための研究
研究分担者 野上 恵嗣, 荻原 建一 800 千円

研究助成

- 第2回 KSAC-GAP ファンド Step1,IV (Idea Verification)
血友病 A 根治に向けた同種他家 FVIII 産生細胞による細胞治療法の確立
研究代表者 辰巳 公平 5,000 千円
- 日本血栓止血学会研究助成
血友病患者におけるマーカーレス歩行解析による下肢関節への機械的負荷評価の妥当
性に関する観察研究
研究代表者 廻角 侑弥 1,000 千円